



小さな瞳に大きく映った金環日食。その瞬間に居合わせた感動は、一生の宝物になりました。(5月21日撮影)



あなん

7月号 [No.648]

発行 / 平成24年(2012年)7月1日
 編集 / 阿南市企画部秘書広報課
 阿南市富岡町トノ町12番地3 ☎0884-22-1110
 e-mail: hisho@city.anan.tokushima.jp
 印刷 / 太陽高速印刷株式会社

今月号の主な内容

新行財政改革がスタート.....	2
特集 金環日食の神秘.....	4
市長通信「お元気ですか」.....	8
国民文化祭を楽しもう!.....	13
がん検診のお知らせ.....	16
叙勲等受章者紹介.....	18
市民の情報ひろば.....	26
子育てひろば.....	29
夏休みの催し.....	30

ホットなニュースをできるだけ早く
広報編集長の小窓
 阿南市ホームページからご覧いただけます!
<http://www.city.anan.tokushima.jp>



「新しい時代に向けた改革の推進」

新行財政改革がスタート

平成24年度～平成28年度



このたび平成24年度から平成28年度までの「行財政改革推進大綱」及び「行財政改革実施計画」を策定しました。

これまで、全庁一体となって行財政改革に取り組むことにより改革は着実に進んでいます。地方自治体を取り巻く環境はますます深刻さを増しています。

こうしたことから、自治体が知恵を絞り、無駄を省き、市民の多様化するニーズに対応しながら業務のスリム化、財政の健全化等を図るための行財政改革は、途切れることが許されない重要な施策であると認識しています。

そして、職員の意識改革はもとより、市民の皆さまには、行政サービスの改革や変化に対する深いご理解とご協力を求めながら、厳しく変化する財政状況や価値観への変化に適応した改革の実現に努めます。

今後、「実施計画」の執行にあたり、各項目の実現に向けての現状や課題等を明確化するとともに、「阿南市行財政改革懇話会」において助言や提言等をいただきながら、官民協働による改革の推進を図ります。

阿南市長 岩浅嘉仁

基本理念は

「新しい時代に向けた
改革の推進」

推進期間

平成24年度から平成28年度までの5年間とし、必要に応じ見直しを行いながら推進を図ります。

推進方法

◆行財政改革実施計画の策定

「大綱」を具体的に推進するために、取組内容や数値目標等を掲げた「行財政改革実施計画（以下「実施計画」という。）」を策定します。

◆目標の数値化及びスケジュール

実施計画では、改革の推進を着実なものにするため、実施項目ごとに原則として目標の数値化を図るとともに、完了目標を年度別にスケジュール化し、取組内容をより具体的に、かつ、市民に分かりやすいものにするよう努めます。

◆進行管理

「大綱」に基づいた「実施計画」の推進にあたり、阿南市行財政改革推進本部においてPDCAマネジメントサイクルによる進行管理を行い、進捗状況を阿南市行財政改革懇話会に諮ります。

◆状況の報告等

推進状況については、議会等に報告を行うとともに、市民にもホームページで定期的に公表し、寄せられた意見等を「大綱」及び「実施計画」の見直しや日々の行財政運営に積極的に反映させます。

推進体制

◆阿南市行財政改革推進本部

行財政改革を、責任を持って推進していくための組織として、計画の見直しや進捗状況を調査点検し、計画の達成に向けて進行管理を行います。

◆阿南市行財政改革懇話会

年度ごとに行財政改革の進捗状況及び見直し内容の報告を受けるとともに、市民の立場から調査審議し、新たな改革に向けての提言を行います。



諮問されていた阿南市行財政改革懇話会（松村信治会長）から岩浅市長に対して答申書が手渡されました。（3月5日）

基本方針1

市民の視点に立った行政経営

市民・NPO法人・企業等との連携や協働に対する基盤強化、また市民の主体的な活動の支援に努めるとともに、民間の経営に関するノウハウや事業手法を取り入れることにより、市民に満足いただけるスピーディーな対応や良質のサービスが提供できるスマートな行政運営をめざします。

民間活力の積極的な活用

- ・ PPP（官民協働事業）制度の活用
- ・ 保育所の統廃合・民営化等の推進など

市民参画の推進と公正・透明な市政の推進

- ・ インターネット等を活用した歴史・文化の情報発信
- ・ 自主防災組織の充実と強化を図る地域防災力の強化 など

基本方針2

効率的な行財政運営の推進

事務・事業の見直しを行い経費の削減を図るとともに、市税をはじめとする歳入の確保に努めます。また、事務の合理化、効率化の推進に努め

るとともに、限られた人員・時間・経費の中で、常に問題意識、改革意識を共有し、知恵を出し合いながら健全な行財政運営を推進します。

情報化の推進と市民サービスの向上

- ・ ケーブルテレビを活用した情報発信
- ・ 問い合わせの多い質問とその回答を市ホームページに掲載 など

事務・事業の見直し

- ・ 職員の時間外勤務の縮減
- ・ 環境負荷を軽減した循環型社会に貢献するため、ごみの減量化と資源化の促進 など

財政の健全化

- ・ 不要の動産等をインターネットオークションにより売却
- ・ 富岡地区（第1期事業区域）公共下水道接続率の向上 など

定員管理及び給与の適正化

- ・ 効率的な事務執行体制の確立等のため定員管理適正化の推進
- ・ 給与及び定員管理の分析

公共施設等の適正な运营管理

- ・ 学校給食運営方法の改善
- ・ 効率的な運用と経費の削減のため公用車を一括管理

基本方針3

人材の育成と組織力の向上

市民のニーズや地方分権時代のさまざまな行政課題に対応するため、各分野において業務の遂行に必要な専門知識と実務能力を有した職員の育成に努めるとともに、市民にわかりやすい簡素で効率的な組織・機構の構築に取り組みます。

効率的な組織・機構の構築

- ・ 市民サービスの向上等を図るため組織機構の見直し
- ・ 地域主権の推進を図るため権限移譲への対応

人材育成の推進

- ・ OJT（職場内教育）の実践による職員の育成及び組織力の向上
- ・ 職員の意識改革の促進と事務事業の効率化等を図るため職員提案制度の活用 など

広域行政の推進

- ・ 魅力ある圏域づくりのため定住自立圏共生ビジョンの推進

※阿南市行財政改革推進大綱及び同実施計画の全文は、市のホームページに掲載しているほか、企画政策課、各支所・住民センターでご覧いただけます。

問い合わせは 企画政策課

（☎22-3429）へ

特集

天からの贈り物

金環

日食

の神秘

5月21日朝

月に隠された太陽が、まるでリングのような姿になる「金環日食」が、阿南市で282年ぶりに観察された。日本列島を縦断する広い地域で観察できたものとしては、実に932年ぶり。

その瞬間に居合わせた人々は、鳥肌が立つほどの感動に包まれ、天空に輝くリングに歓声をあげた。日本中が酔いしれた世紀の天体ショーを振り返る。

阿南市では282年ぶりに観察



月と太陽が一つになるとき

いつもは静かな朝を迎える科学センターも、この日は早朝から熱気に包まれた。まだ夜が明けぬ午前4時、ゲート前には県外ナンバーの車が並び、今日が特別な日であることを物語る。

一生に一度見られるかどうか。そんな千載一遇の好機にあって、科学センターの職員も特別な思いで観望会に臨んだ。天文館2階の観望デッキには、4台の双眼鏡と12台の天体望遠鏡がずらりと並べられ、今や遅しと東の方角



に鏡筒を向けていた。

会場の盛り上がりとは対照的に、東の空にはどんよりとした雲がかかり始めていた。もしかして黄金のリングは見られないのでは……。不安と期待が交错するなか、午前6時16分、太陽の一部が月に隠される部分日食が始まった。500人を超す人々が一樣に空を見上げる光景は、まるでSF映画のワンシーンをしているかのよう。そして午前7時26分、ついに世紀の瞬間を迎える。太陽と月が一つになり、黄金のリングが現れると、「きれい」「すごい」と大きな歓声が沸き起こった。家族で観望会に参加した篠原想生さん（平島小2年）は、「きれかった。家族みんなで見られてよかった。」と目を輝かせた。広島県尾道市から訪れていた山本光義さん（70歳）は、「曇り空が幸いして裸眼でも見るのができました。予想以上の美しさと輝きに感動しました。」と、長旅の疲れも吹き飛んだ様子。科学センターの職員は、「来た時は不安そうな表情も、帰る時はみんな笑顔になっていました。この感動を多くの人と共有できてよかったです。」と、もろ手を挙げて喜んだ。

途中、何度か雲に遮られたものの、月と太陽が織りなすドラマチックな天体ショーを楽しむことができた。太陽を遮った雲も、地球に大気がある証拠。自分たちが地球上で暮らしているのだということ、あらためて感じた人も少なくなかっただろう。

2012年は

「天文現象の金の年」

今年「天文現象の金の年」といわれている。金環日食、金星の太陽面通過（6月6日）、金星食（8月14日）と「金」の文字がつくだけでなく、その珍しさでは金メダル級の天文現象が次々と起きるからだ。

日本で金環日食が見られるのは、1987年の沖縄以来、25年ぶり。次は18年後（2030年6月1日）の北海道まで見ることができない。そればかりか、金環日食帯が東京、名古屋、大阪などの主要都市を縦断し、日本の人口の3分の2にあたる約8300万人が居ながらにして観察できたことは、1080年（平安中期）の金環日食以来、実に932年ぶりで、その珍しさはまさに金メダル級といえる。



6月6日に阿南市で観察された金星の太陽面通過。
※左上から、午前7時29分から午後1時29分まで、1時間ごとに撮影して合成。
※太陽面の北側を上にして掲載。

「金環」と「皆既」の違い

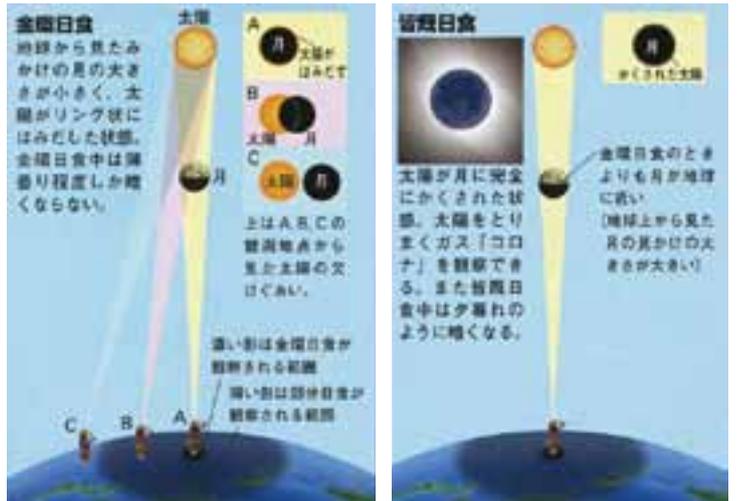
日食は、太陽・月・地球がこの順で一直線に並んだ時に起きる天体現象だが、同じ一直線に並んでいるのに、なぜ皆既日食と金環日食という別な現象が生じるのだろうか。

その理由は、太陽と月の見かけの大きさが変化することにある。地球のまわりを公転する月の軌道は円ではなく楕円を描いている。月と地球との距離が最も近い時で約36万キロ、最も遠い時で40万キロ離れ、その差は10%にもなる。そのため、地球から見た月の見かけの大きさは変化する。同様に、地球が太陽の周りを公転する軌道も若干ながら楕円を描いているが、その割合は1.7%と月ほどではない。

このように太陽も月も見かけの大きさが変化するため、太陽の見かけの大きさが月の見かけの大きさと同じかもしくは月より小さいと皆既日食になり、逆に、太陽が月より大きいと、月から太陽の周囲がはみ出て金環日食になる。



「日食」は宇宙の奇跡



月が地球のまわりを公転する軌道は、地球が太陽のまわりを公転する軌道に対して約5度傾いている。そのため、太陽・月・地球という配置に並んでも、地球から見て月は太陽の上か下を通り、日食は起きない。つまり、太陽・月・地球がぴったり一直線上に並んだ場合のみ、日食が起きるのだ。この状態は年に2回あり、世界のどこかで金環日食か皆既日食が見られるが、日食が見られる時期と場所は毎年変わり、月の影の範囲も狭いため、影が人の住



太陽・月・地球の大きさ、距離、公転の傾きは誇張して画いています。

は地球だけでしか見ることができない。日食が起きる条件がここまで整ったのは、幾つもの偶然が重なった結果であり、まさに宇宙の奇跡といっても過言ではない。もちろん、太陽系以外を見ても、同じような日食を見られる確率は本当にまれであり、それゆえ、日食は他の天文現象に比べてロマンを感じる人が多いのだろう。

む地域におちる頻度は低い。

また、太陽の大きさは月の約400倍あるにもかかわらず、地球から見ると大きさはさほど変わらない。これは、地球から太陽までの距離が月までの約400倍遠いところにあるためで、この微妙な位置関係がもたらす日食は、太陽系の中で

平家に味方した金環日食

天体現象は、ときに歴史の流れに大きな影響を与えた。日本の古典にも日食についての数多くの記述が残っているが、その中でも有名なのが1183年(寿永2年)の金環日食だろう。「源平盛衰記」には、金環日食が平氏の味方となり、平氏が源氏を撃退したと記されている。

「天俄に曇て日の光も見えず、闇の夜の如くに成たれば、源氏の軍兵共日蝕とは不知、いと東西を失て舟を退て、いづち共なく風に随つて遁行。平氏の兵共は兼て知にければ、いよ々時を造り重て攻戦」

このとき、源氏と平氏は水島の戦いの最中だった。何も知らない源氏に対し、平氏はこの日に日食が起きることを知っていたとされる。源氏は平氏の軍勢に敗走し、この「水島の戦い」における勝利で、平氏は一時勢いを盛り返したと伝えられている。



源氏、平氏の盛衰興亡を百数十項目にわたって詳しく叙述する「源平盛衰記(全48巻)」。(写真提供:長野電波技術研究所付属図書館)

それぞれの金環日食

観望会は科学センターで行われたほか、市内の一部の小中学校でも登校時間を早めるなどして実施された。

新野中学校では地域住民も詰めかけ、金環日食についての説明会も行われた。また、小学校では長生、吉井、山口、椿、伊島、新野東小学校で全校生徒を対象に実施され、吉井小学校ではピンホールを使った投影実験も行われた。

天文現象といえば天体望遠鏡をのぞいたり写真に収めたりして見ることに



2月12日に科学センターで行われたコズミックカレッジで日食観察用めがねを作る山崎海里さん(富岡小6年)。当日は朝6時に起きて、弟と一緒に自宅で金環日食を観察しました。

「薄く雲がかかっていましたが、日食めがねで見るときれいな光のリングが見えました。金というよりも白に近い感じでした。日食が始まるとワクワクして、リングになった時は感動しました。月や太陽がどのようにして生まれ、今の軌道になったのか知りたいです。将来、月に住めるかもしれないと本で読んだことがあります。ほかの星にも住むことができるようになるのか、興味があります」

夢中になりがちだが、その楽しみ方は実にさまざま。阿南市俳句連合会や阿南川柳会の皆さんからは、さっそく金

環日食の情景を詠んだ句や川柳が寄せられた。(40余り寄せられた作品の中から6作品を紹介。)

人と科学、人と宇宙をつなぐ 架け橋となつて

科学センター主任研究員の堀さんは、今回の金環日食をこう振り返る。

「平日の早朝にもかかわらず、多くの方が観望会に参加していただき、市民の皆さんの関心の高さがうかがえました。そして、あの感動的な光の環を見て、宇宙に対する興味や関心がさらに高まったのではないのでしょうか。金環日食が見られたのは、わずか1分足らずでしたが、世紀の瞬間に居合わせた喜びと感動は一生忘れることはないでしょう」

科学センターは、今年7月で開設15周年を迎える。これまでの多くの活動が実り、特に天体の分野では徳島県の宇宙の情報発信基地としてその役割を果たしている。「こうした専門施設が身近にあることは、阿南市の誇れるところだ。」と、堀さんは強調する。

「今年1月には、JAXA(宇宙航空研究開発機構)と宇宙教育に関する連携協定を結び、宇宙・天文に関する催しや小中学校への講師派遣など、教育環境のさらなる充実を図っていくことにしています。科学センターが人と科学、人と宇宙をつなぐ架け橋となり、一人でも多くの科学ファン、天文ファンを増やしていけるよう、これからも身近な存在であり続けたいと考えています」



阿南市俳句連合会選

安部 正剛

市瀬 和子

神野 春月

阿南川柳会 高木旬笑選

子孫にと遮光グラスを取っておく 橋本 征介

八十路来て金環食が観える運 臣守 愛香

寝坊助も金環食へ早く起き 長谷 英子

おくりもの

阿南市へ

● 会議用長机22台

新野町 新野軍恩会会長
白 シズエ様から新野公
民館施設充実品として

● シューズそのままス リッパ12足

阿南市バスケットボール
協会様からスポーツ総合
センターおよび那賀川ス
ポーツセンター施設充実
品として

以上、ご寄贈いただき
ありがとうございます。

後期高齢者医療被保険者証 8月1日に更新

現在お持ちの「後期高齢者
医療被保険者証」の有効期限
は7月31日(火)です。8月1日
(水)以降は、7月中に送付する
新しい被保険者証(オレンジ
色)をお使いください。

また、「後期高齢者医療限
度額適用・標準負担額減額認
定証」の有効期限も7月31日
(火)です。平成23年度の認定証
をお持ちの方で、平成24年度
も住民税非課税世帯と確認で
きた方には7月中に新しい認

定証を送付します。

問い合わせは ながいき課

(☎22-8064)へ

国民健康保険加入者の皆様へ 限度額認定証の更新時期です

現在お持ちの認定証の有効
期限は7月31日(火)です。8月
以降も認定証が必要な方は、
交付申請手続きをしてください。

▼自己負担限度額等の支払い

70歳未満の方は、医療機関
の窓口で「限度額認定証」を
提示することにより、医療費
(1ヵ月ごと)の支払金額が、
自己負担限度額までで済みま
す。また、住民税が非課税世

帯の場合は、入院時の食事代
も合わせて減額されます。70
歳以上の国保加入者の方で住
民税非課税世帯の場合は、「限
度額適用・標準負担額減額認
定証」を提示することで、自
己負担限度額や入院時の食事
代が減額されます。

受付開始日 7月2日(月)から

申請に必要なもの 被保険者
証、印鑑、住民税非課税世帯
の方は、入院時の領収書また
は証明書が必要な場合があります。

問い合わせは 保険年金課
(☎22-1118)へ

市長通信

お元気ですか



阿南市長
岩浅嘉仁

日本の電気学の祖・橋本宗吉

江戸時代、電気のことを
エシキテルといい、日本で
最初にエシキテルを紹介し
たのは発明家・平賀源内(現
在の香川県出身)といわれ
ています。

しかし、平賀源内は、オ
ランダから輸入された静電
気装置を修復し、見世物と
して世間の人々を驚かせた
だけで、電気の原因などは
理解していませんでした。

日本の電気学の開祖は蘭
学者・橋本宗吉という人物
でした。

橋本宗吉は1763年(宝
暦13年)阿波の国、荒田野
村(現在の阿南市新野町)
に生まれました。新野のど
こか、また家庭環境はどう
だったか、詳しくは分かっ
ていませんが、祖父・橋本
丹治兵衛は荒田野の郷士で
あり、この地で生を受けた

宗吉は、幼少の頃、父・伊
平とともに浪花(現在の大
阪)に渡りました。

若くしてその才能を見込
まれ、26歳のとき浪花の文
化人や町医者からの援助を
受けて江戸へ留学した宗吉
は、大槻玄沢や杉田玄白の
薫陶を得、わずか2カ月で
4万語のオランダ語をマス
ター(現在、高校卒業まで
に習う英単語数は3千語)
にしたといわれます。4カ月の
留学を終え帰阪した宗吉は、
医学書や天文学の専門書を
翻訳しながら修養を積み、
34歳で浪花初の蘭学塾「絲
漢堂」を開塾。翌年には総
勢80人の門人が集まるなど、
宗吉の名は全国に知れ渡り、
大坂蘭学の祖とまでいわれ
るようになります。ちな
みに、絲漢堂の門弟に中天
遊があり、中天遊に師事し

た緒方洪庵の高弟が福沢諭
吉と繋がりが、宗吉が興した
大坂蘭学は、後の日本社会
の近代化に大きな影響を及
ぼしたといっても過言では
ありません。

この当時ベストセラーと
なった『オランダ新訳地球
全図』、薬品製造を最も早く
記述した『蘭科内外三法方
典』など、天文学、医学の
先駆的専門書を世に送り出
した宗吉は、数々の実験を
試みながらエシキテルの研
究に没頭し、1811年、
宗吉が48歳のとき、我が国
初めてとなる学術的な電気
の研究書『阿蘭陀始制工
シキテル究理原』上下二巻を
完成、大きく評価され、日
本電気学の創始者と呼ばれ
たのです。

つまり、日本の電気学は、
荒田野(新野町)がルーツ
となります。

それから200年後、現
在、光の主流はLEDです。
LED世界一の日亜化学も
新野町から生まれた企業で
す。阿南市民として誇りが
もてる話だと思います。

市営住宅入居者募集

次の市営住宅への入居者を募集します。

〈一般募集住宅〉

住宅名	所在地	戸数	間取
中川原	横見町中川原	1	2LDK
福井森	福井町森	1	3DK
橘	橘町幸野	1	3DK
赤池	那賀川町赤池	1	3DK
中島	那賀川町中島	2	3DK

◆申込資格等 次の①～④にすべて該当する方。

- ①阿南市に住民登録または勤務地を有し、持家がないなど居住に困っていると認められる方。
- ②同居しようとする親族がいること。ただし、婚約者の場合は、入居を指定した日から3カ月以内に結婚し、同居できる方に限ります。
- ③政令で定める収入基準を満たす方。
- ④申込者および同居する親族が暴力団員でないこと。

◆申し込みに必要な書類

- ①市営住宅使用申込書（住宅建築課備え付け）。
※申込書には押印が必要。
- ②入居希望者全員の住民票。
- ③収入を証する書類（所得課税証明書、源泉徴収票（給与支払明細書）など）。
- ④婚約中の方は、婚約が証明できる書類。

◆入居者の選定方法

- ①受付時に書類審査を行います。書類に不備がある場合は受け付けできません。
- ②書類審査後、希望する住宅を1つ選んでいただきます。
- ③各住宅で募集戸数を超える申し込みがある場合は、抽選により決定します。
- ④不正な申し込み等が発見された場合は、当選資格を取り消します。また、申し込み後、入居までに同居親族の変更（出産、死亡を除く）または婚約者が変わった場合は、その申し込みを無効とします。

◆受付日時 7月12日(木)・13日(金) 午前9時～午後5時

◆抽選日 7月24日(火)・25日(水) ※抽選がある場合のみ

◆入居予定日 平成24年9月1日(土)

※家賃、敷金、収入基準などさまざまな条件や制約がありますので、くわしくは、お問い合わせください。

問い合わせは 住宅建築課 ☎22-3431 へ

国民年金保険料免除申請を7月から受付

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除（一部免除）制度」や「若年者（30歳未満）納付猶予制度」があります。免除申請には所得要件があり、本人、配偶者および世帯主（納付猶予は本人および配偶者）の前年所得が対象となります。

くわしくは、保険年金課にお問い合わせください。
※前年度分（平成23年7月から平成24年6月分まで）の免除申請は、7月31日(火)までです。
申請時に必要なもの 年金手帳、印鑑
※退職（失業）したことを確認できる雇用保険受給資格者証または離職票が必要な場合があります。
問い合わせは 保険年金課 ☎22-1118 へ

わな猟免許取得補助金申請の受付

対象 次の条件にすべて該当する方
・阿南市に住所を有する方
・平成24年度内にわな猟免許を新たに取得する方
・わな猟免許取得後、狩猟者登録を行い、有害鳥獣駆除業務に従事する方
補助金額 6500円（講習会受講料相当額）
定員 20人（申込順に受付）

申請期限 平成25年2月28日
申請方法 申請書（農林水産課備え付け）に必要書類を添付して申請してください。
必要書類
①わな猟狩猟者登録証の写し
②補助対象となる講習会受講料領収証の写し
③有害鳥獣駆除業務に従事する旨の誓約書
申請先・問い合わせは 農林水産課 ☎22-1598 へ

情報公開・個人情報保護制度の施行状況の内容

平成23年度の施行状況は、次のとおりです。

情報公開・個人情報保護の施行状況

(単位:件)

	開示請求	処理件数	処理の状況				公開率
			開示	部分開示	不開示	不存在等	
情報公開	56	63	12	30	4	17	91.3%
個人情報	0	0	0	0	0	0	0%

$$\text{公開率}(\%) = \frac{\text{開示件数} + \text{部分開示件数}}{\text{処理件数} - (\text{不存在等件数})} \times 100$$

あぶない!こんなに事故が

交通事故	件数	230件(1,091)
	死者	0人(1)
救急	件数	292件(1,388)
	搬送人数	279件(1,326)
火災	件数	1件(11)
	損害額	0千円 (7,605千円)

●阿南署管内平成24年5月分合計
カッコ内は1月からの累計

問い合わせは 行政情報課 ☎28-9885 へ

安全で安心な学校施設へ耐震化が進んでいます

平成20年度から取り組んでいる耐震補強工事について、昨年度は、見能林、羽ノ浦、今津小学校で実施し、平成23年度末現在の耐震化率は、80・8%になっています。今年度は、大野、今津、岩脇、羽ノ浦小学校および羽ノ浦中学校で実施します。

一方、校舎改築工事について、現在、阿南第一、那賀川

中学校で整備を進めており、平成25年度中に工事を完了する予定です。また、阿南中学校は、今年度から校舎棟の改築を行い、屋内運動場の改築やグラウンド整備を含め、平成27年度の完成を予定しています。

問い合わせは 教育委員会総務課（☎22-3299）へ

学校施設の耐震化の進捗状況

(平成24年3月31日現在)

学校数	全棟数		耐震補強が必要と見込まれる棟数※		うちH24実施予定分 (改築工事を除く)			
	(棟)	(㎡)	(棟)	(㎡)	(棟)	(㎡)		
小学校	22校	校舎	53	54,921	4	2,340	3	2,014
		屋体	22	15,648	3	1,708	2	1,196
		計	75	70,569	7	4,048	5	3,210
中学校	10校	校舎	30	36,082	10	18,417	1	463
		屋体	14	12,388	6	6,151	0	0
		計	44	48,470	16	24,568	1	463
幼稚園	9園	園舎	6	3,464	1	365		
		計	6	3,464	1	365		
合計	41校・園	校舎	83	91,003	14	20,757	4	2,477
		屋体	36	28,036	9	7,859	2	1,196
		園舎	6	3,464	1	365		
		計	125	122,503	24	28,981	6	3,673

※平成23年度末時点の状況です。なお、中学校については、今後改築予定の棟数も含んでいます。
(各学校施設の耐震性能一覧については、市のホームページに掲載しています。)

アジア国際子ども映画祭 ホームビデオ映像作品募集

本年9月に、兵庫県南あわじ市において、アジア国際子ども映画祭関西西・四国・中国ブロック大会が、また、11月に国際大会が開催されます。今回は「あなたにとつての命」をテーマに、小学生・中学生・高校生の皆さんから広く作品を募集します。

応募作品 ホームビデオで撮影した未公開の3分間のもの
申込方法 8月31日(金)までに南あわじ市教育委員会へお送りください。

※くわしくは、各小中学校に配布している応募チラシをご覧ください。

問い合わせは 学校教育課（☎22-3390）へ

量水器の位置確認の 調査にご協力ください

上水道情報管理データを整備し、上水道施設の適正な管理と復旧作業を迅速に行うための立ち入り調査を行います。調査を行う際は事前にお知らせしますので、ご協力ください。

調査地区 新野町

調査内容 ▼道路内の水道管の埋設位置と弁栓類の調査
各戸の量水器の位置確認
期間 7月～12月(予定)
※調査員は阿南市水道部委託者の腕章をつけ、調査業務従事者の証明書を携帯しています。ご不明な点がありましたらお尋ねください。

問い合わせは 水道部工務課（☎22-3295）へ

公共下水道 受益者負担金の納付

平成24年度の納付書は、8月上旬に受益者へ発送します。昨年度から分割払いで納付されている方や、今年度から供用開始となった土地で猶予を受けられていた方などが納付対象です。

納期 8月・11月・2月
口座振替の手続き
分割払いで納付されている方で口座振替を希望される方は、次の金融機関で7月17日(火)までに手続きしてください。
阿波銀行・徳島銀行・四国銀行・高知銀行・阿南信用金庫・四国労働金庫・阿南農業協同組合・ゆうちょ銀行

問い合わせは 下水道課（☎22-1796）へ

夏のエコスタイルにご協力を



今夏の電力需給は厳しい状況が予想されています。こうしたなか、徳島県では省エネ・省資源運動を県民総ぐるみで取り組むこととしており、本市でも「夏のエコスタイル」のさらなる取り組みをお願いします。

「夏のエコスタイル」
地球温暖化防止対策の一環で、「夏を涼しく、そして楽しく過ごすため」の省エネ・省資源の取り組みです。

- ・28度冷房と服装の軽装、不要な電灯・OA機器・テレビ等の電源オフ、エコドライブ
- ・家庭の電気使用の節電のため、公共施設の利用やイベント等への参加
- ・電化製品の省エネ機器への買い換え、電化製品のメンテナンス

問い合わせは 環境保全課（☎22-3413）へ



モンゴル野球青春記

ボランティアエキストラ募集

日本・モンゴル国交40周年作品・映画「モンゴル野球青春記」に出演していただけるボランティアエキストラを募集します。映画撮影にご興味のある方は、次の要領でお申し込みください。(昼食は用意させていただきます。)

- 撮影日 9月1日(土)～7日(金)の参加できる日 (8:00～18:00)
- 撮影場所 JAアグリあなんスタジアム
- 募集内容 日本対モンゴルの試合を観戦する人
- 応募資格 どなたでもご応募いただけます。
- 募集人数 300人程度
- 応募方法 ①氏名、②住所、③性別、④年齢、⑤連絡先(携帯電話・メールアドレス)を記入のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。いただいた個人情報は、目的以外には使用いたしません。
- 申込先 (株)アールグレイフィルム内
「モンゴル野球青春記」製作実行委員会事務局
e-mail info@egfilm.co.jp
FAX 03-5312-2106
- 問い合わせは 野球のまち推進課 (☎22-1297) へ



▲映画化を喜ぶモンゴルの球児たち



あらずし、映画撮影決定までの経緯は、野球のまち阿南公式ホームページでご覧いただけます。
ホームページアドレス
<http://baseball.city.anan.tokushima.jp/>

羽ノ浦農業集落排水処理施設使用の再募集

羽ノ浦農業集落排水処理施設処理区域内人口の見直しにより使用戸数に空きができたため、再募集します。

募集開始 7月2日(月)～
募集戸数 69戸(245人分)
対象区域 羽ノ浦農業集落排水処理施設処理区域内(農地整備課で確認できます。)

※募集戸数または募集戸数に相当する人員に到達次第締め切らせていただきます。また、管路に接続する工事費・使用料等が必要になります。
問い合わせは 農地整備課 (☎22-1599) へ

ポセラーツ短期講座 受講者募集

自由な発想で自分のプレイに絵付けしましょう。
日時 7月20日(金) 午後7時～8時30分

場所 勤労青少年ホーム
定員 15人
対象者 市内に居住または職場を有する35歳までの勤労青少年(学生を除く)
受講料 500円
※当ホーム未登録者は入会費

1000円が必要
講師 湯浅尚子さん
持ってくるもの タオル1枚
申込締切日 7月13日(金)
申込み・問い合わせは 勤労青少年ホーム(☎42-4572)へ(受付時間 土・日・祝を除く午後1時～9時)

かもだ岬温泉オープン11周年記念イベント

日時 7月16日(祝) 午後1時～2時30分(予定)
内容 ▼『阿南高専落語研究部』による落語&大喜利▼文理・四国大学女性コンビ『セカンドストーリー』による漫

才&トーク▼『戸村恵里さん』による津軽三味線ライブ
温泉とれとれ市も同時開催
時間 午前10時～午後2時
問い合わせは かもだ岬温泉 (☎21-3030) へ

阿南の海に一番早い夏が来る!
海開き 7月1日(日)～8月20日(月)
北の脇海水浴場、淡島海水浴場

問い合わせは 商工観光労政課 (☎22-3290) へ

光のまちステーションプラザ

7月の催し

- 展示コーナー 10:00～20:00
ハワイアンキルト作品展 8日(日)まで
漫画イラスト展示 10日(火)～18日(水)
野球のまち阿南まちかどミュージアム「野球グッズ展示会」 21日(土)～29日(日)
粘土で作った小さな花 31日(火)～8月18日(土)

初日と最終日は開催時間が異なります。

体験会

楽しくプリ・フラレッスン
8日(日)13:00～15:00【申込締切日】3日(火)
11日(水)18:00～19:30【申込締切日】6日(金)
【参加費】2,000円【定員】各10人
【持ってくるもの】はさみ

阿波踊り活竹人形作り、星形あんどん作りを常時開催中!

問い合わせは 光のまちステーションプラザ (☎24-3141) へ

人権教育・啓発

《連載81号》

阿南市人権教育・啓発 研究講座受講生募集

目的 講座を集中的に開催することで、人権課題をより専門的に学び見識を深めます。

応募資格 市内在住または市内に勤務されている方で、本講座の目的に賛同し、講座課目終了時まで継続して受講できる方

募集人数 40人(夏期講座)

※秋期講座は改めて募集

日程
▼8月3日(金)・10日(金)
『「人権啓発」と「青少年健全育成」をつなぐもの』
講師・福井 脩さん(海陽町教育委員会教育長)

▼8月17日(金)・24日(金)
『災害時に役立つ手話教室(基礎編・応用編)』
講師・中木敏子さん(NPO法人つなぐ手たけのこ副理事長)ほか

時間 午後2時～4時

場所 文化会館 研修室2
申込締切日 7月23日(月)
申込み・問い合わせは
人権・男女参画課(☎22-3094)へ

同和問題講演会に ご参加ください

日時 7月28日(土) 午後1時20分～3時30分
場所 夢ホール(文化会館)
演題 「人権教育・啓発の今日的課題と同和問題」
講師 上杉孝實さん(京都大学名誉教授)

阿南市地域福祉活動計画 実行委員を公募します

阿南市社会福祉協議会では、阿南市地域福祉活動計画の推進や成果の検証・評価をしていただく「地域福祉活動計画実行委員」を募集します。将来の地域福祉づくりに関心のある方は、ぜひご応募ください。

応募資格 市内在住の18歳以上の方(7月1日現在)

募集人数 3人程度

任期 2年

※申込書は、ホームページからダウンロードできます。
申込み・問い合わせは
阿南市社会福祉協議会(☎23-7288)へ

災害に備えて

集中豪雨や台風への備えを
災害を未然に防ぐために、日ごろから防災・減災の備えをしておきましょう。

- ・排水溝を掃除して、水はけをよくしておきましょう
- ・土のう袋など浸水を防ぐ物を準備しておきましょう
- ・避難場所や避難経路の確認をしておきましょう
- ・懐中電灯、携帯ラジオ、予備電池を準備しましょう
- ・避難に備えて、非常用持出品の準備をしましょう

災害対策(警戒) 本部設置時の被害通報や災害に関する問い合わせは
☎22-3854へ

①被害の調査依頼や報告
②避難場所などの問い合わせ
③災害復旧支援など

問い合わせは 防災対策課
(☎22-9191)へ

市内事業所の経営者・管理者の皆様へ

本市は、差別落書き等の防止のために公共施設や量販店のトイレなどへの定期的な巡視活動を実施しています。市内各事業所においても、人権を踏みにじる悪質な落書き等を防ぐために、事業所内のトイレや人通りの少ない箇所等に、定期的な点検を実施し、トイレなどは常に明るく、清潔感あふれるものにする事によって、日頃から落書きしにくい状況をつくるなどの対策をお願いします。

差別落書きを発見したら

万が一、人権を侵害するような内容の落書きなどを発見した時は、その場で消去しないだけで早くご連絡ください。

連絡先 人権教育課(☎22-3392)または
人権・男女参画課(☎22-3094)へ

日本女性会議2012 仙台大会参加者募集

日程 10月25日(木)～28日(日)
※25日夜に出发し、28日朝に帰着予定(行き帰り車中泊)
参加費 5万5千円(交通費、宿泊費、大会参加負担金等を含む)

募集期間 7月2日(月)～20日(金)
問い合わせは 人権・男女参画課男女共同参画室(☎22-7401)へ



あ！わあ発見伝

DISCOVER AWA-STYLE

9月14日(金)～16日(日)

会場 阿南市文化会館 夢ホール

問い合わせは

第27回国民文化祭阿南市実行委員会事務局

情報文化センター内(☎44-5000)へ

- 演奏 全国邦楽合奏フェスティバル
合同曲『童夢』／フィナーレ『巨火』
- 演奏・ワークショップ
音響を使用する邦楽ワークショップと癒し音楽
「指揮！実験室」ワークショップ
「尺八ソロワンポイントアドバイス」ワークショップ
箏マエストロによる青少年のための
「ワークショップ」と響演「変絃自在」
- 講演 ミニ講演『邦楽と宇宙』
「未来邦楽へ」パネルディスカッション
- 展示 故・三木 稔氏の軌跡、「宇宙箏」展示、遊びながら
邦楽を知る、和楽器体験・楽器製作実演

国文祭を楽しもう！【和楽器体験・楽器製作実演】 触って、見て、聴いて、感じよう！

日本の楽器に自由に触れることができ、楽器製作工程の一部が見られます。

日本の楽器といえば、箏、三味線、尺八、琵琶、雅楽器などさまざまあります。それらが育まれてきた世界はそれぞれ異なりますが、今、それらはジャンルを超えて交流し、新たな音楽が生まれ、さらに洋楽器とのセッションも盛んで、海外からの招聘も活発に行われています。今回は、そういった楽器に触れていただきます。

優雅に演奏しているように見えますが、実際は絃が強く張られていて意外に体力がいる箏、鳴らしてみると心地よいノイズが聞こえる三味線や琵琶、コツさえ分かればすんなり音が鳴る尺



17本の竹を並べた箏を吹く体験コーナー。



桑の木で作られた薩摩琵琶の体験コーナー。

八、吹いても吸っても鳴る箏：実際に触れてみると、見ていただけではわからない発見がいっぱいです。
楽器の製作実演コーナーでは、箏、三味線の製作工程の一部と、鼓の皮張りをご覧いただきます。

箏の素材は桐の木。なかでも会津桐が高級とされています。原木をどのように切断すれば、箏の表面に渦が巻いたような木目や、真っすぐ縦に並んだ木目が出るのか。さらに箏の内側はどのように彫られているのか、どの部分の作りで響きが変化するのかなど、職人が説明します。

三味線の素材は、胴が花梨で、棹は奏者にもっとも好まれるのが堅い紅木



三味線を製作する様子。

※写真はすべて「日本の音フェスティバル」より

です。花梨はタイやミャンマーから、紅木はインドから輸入しています。バチに使用される象牙やべつ甲は、現在、ワシントン条約などで輸入できないため、以前、輸入されたものを使っているのが現状です。

皮は長唄、地歌、津軽三味線などジャンルによって異なり、猫の原皮は台湾から、犬はタイから輸入しており、その皮張り作業も予定しています。

鼓の素材は胴が桜の木で、皮が馬です。胴の内側の彫り方「かな目」は作者の系統によって異なり、古いものは荒く、時代の流れとともに繊細になってきます。また古い胴の内側には漆が塗られています。それらを見比べ、さらに、馬のどの部位の皮が一番よく響くのかなどのお話を交えながら、皮張りの実演をします。プロの奏者もまず目にするのができないこのチャンネルをお見逃しなく！



6月定例市議会 市長所信

6月議会が6月1日から19日までの19日間の日程で開催されました。開会日には、議案審議に先立ち、当面する市政の重要課題につきまして、市長より所信が表明されます。今議会で表明された主な内容につきましては、次のとおりです。

紙面の都合上、抜粋して要旨部分のみ掲載しています。全文をご覧になりたい方は、市ホームページをご覧ください。
また、後日作成されます市議会会議録は、図書館、支所、公民館で閲覧することができます。

阿南風景百選

本事業は、阿南市の歴史、文化、自然等の魅力を伝える風景や、日々の暮らしの情景をとらえた写真を市内内外の方々から募集し、「風景百選」として紹介することで、本市の魅力を広くPRするものです。

春、夏、秋、冬、それぞれ部門ごとの風景を題材として、平成24年4月から平成25年3月の間に撮影された作品を募集しています。

平成25年4月1日から応募の受付を行い、それらの中から「四季の風景大賞」各1点、「特別賞」若干数、入選作品100点を選定し、選ばれた作品は市のホームページへの掲載、文化会館をはじめ市外での展示会、また、写真集や観光PR本の刊行などに活用し、本市の四季折々の姿を全国に発信していきたいと考えています。

審査については、日本リアリズム写真集団徳島支部長で阿南市文化協会写真部長を務められています宝田町在住の木田英之さんと、本市出身の俳人でもご活躍の大高翔さんをお願いす

ることにしています。

お二人の研ぎ澄まされた感性によりまして、風情ある佇まいや幻想的な美しい風景を見出しただけのものも存じています。

このように「風景百選」への取組は、市民の皆さま方に、まちの再発見やふるさとを再認識する機会を提供するとともに、本市の魅力が写し出された数々の作品を貴重な財産として将来に引き継ぐものです。

さらに、「風景百選」を契機に、伝統文化や観光との組み合わせによる新たな事業の展開も期待しており、映画やテレビドラマなどのロケ地としての誘致にもつなげていきたいと考えています。

婚活支援

全国的に晩婚化や未婚者の増加が進み、出生率の低水準が続くなか、少子化対策の一環として、单身男女に出会いの場の提供や結婚に関する情報提供など、さまざまな形で婚活支援を行う自治体や団体が多く見られるようになりました。

本市におきましても、農業委員会が

「農業後継者育成連絡協議会（しあわせネット・ANAN）」を、社会福祉協議会が「婚活支援協議会」を設立し、結婚を希望する男女に登録をしていただき、結婚相談、相互紹介や交流会等を開催されています。

また、阿南商工会議所や青年会議所では、結婚イベントやパーティーを催すなど、それぞれの団体が工夫を凝らし、交際へのきっかけづくりに取り組まれています。

こうしたことから、市としても婚活支援を推進する体制づくりが必要であるとの思いから、本年度、新たに「婚活応援係」を設置しました。

この先、一組でも多くのカップルが誕生することを願い、今後の取組について検討しているところでありますが、まずは、各団体と連携することで、これまで単独では実現できなかったイベントの開催や情報の共有化を図るなど、ネットワークを生かした事業を展開するとともに、さらなる支援に向け、新たな組織づくりの準備に取りかかっているところとあります。

日本女性会議

「日本女性会議2013誘致しよう会」、また「阿南市女性100人委員会」など、多くの方々から本市での開催を求める熱いご意見をいただけてきましたが、これまで大会は、人口が数十万人以上の大都市で行われており、仮に本市で開催するとなりますと、会場や宿泊施設、交通手段、受入れの態勢づくりなど、懸念される課題が多いことから、慎重に精査してまいりました。

そしてこの度、まさに、小さなまちの大きな挑戦ですが、ひとつの節目となる「第30回日本女性会議」を来年10月に本市で開催したく、慣例により今年度の開催地の仙台市に対し、申し入

れすることを決断しました。
今後、会議の運営方針等の検討、また、開催に要する財源の確保など、具体的な準備作業に取りかかるわけですが、その過程におきまして、女性協議会には強い自主性を発揮していただき、協力しながら、本市の身の丈に合った意義ある会議をめざすべきではないかと考えております。

地震災害に備えた 橋の耐震化

地域防災計画で指定されていますが、国道・県道などの緊急輸送路へアクセスする市道に架かる橋のうち、特に重要な橋の選定を行い、昨年度から補助事業を活用し、取り組んでいるところがあります。

落橋防止や橋脚補強などにより耐震化を図るもので、現在、柳島町の「文化橋」と那賀川町の「敷地橋」について実施設計を行っており、今年度において順次工事を進めてまいります。

また、災害発生時の緊急避難路および緊急物資輸送路の確保、さらには集落の孤立化や復旧の遅延などに対する不安を解消するため、ほかの橋についても早期に耐震化が図れるよう努めていきたいと考えています。

通学路の安全確保

去る4月に京都府亀岡市で、集団登校中の児童の列に乗用車が突っ込み、多数の死傷者を出す、誠に痛ましい交通事故が発生しました。

その後も千葉県や愛知県、また本県におきましても登下校中の児童・生徒が犠牲になる悲惨な交通事故が相次ぐなど、あらためて通学路の安全確保が喫緊の課題として浮かび上がってきました。

教育委員会では、児童・生徒の安全

安心を脅かす、この度の一連の出来事を踏まえ、市内のすべての小・中学校に対し、子どもたちへの交通安全指導の徹底と通学路の再点検について緊急に指示をしております。

現在、小学校におきましては、集団登校や兄弟姉妹、または近所の児童と一緒に登校するなど、児童単独での登校を避ける方策が考えられており、下校時についても、学年によって時刻が異なることから、同級生あるいは近所の児童との集団下校を指導しています。

そして、登校時には、保護者が当番制により通学路の各要所での立哨を行っているほか、学校によっては地域住民の方々にご協力いただき、児童の見守りサポート隊を組織し、登下校の時間帯に合わせて通学路の安全確保を行っています。

また、中学校では、教員が当番制で通学路の主要箇所での立哨をしているほか、毎月10日、20日などの節目の日には、各学年の担当教員全員が、あらかじめ決められた場所で交通指導を行っているところや、PTAの安全部などと連携して年間に数日、校区内での立哨指導を行っているところもあります。

今後は、警察や道路管理者、地域住民の皆さま方との連携をより一層強化し、子どもたちが安心して安全に通学できるよう、万全を期してまいります。

農林漁業行政

所得の減少や就労者の高齢化に伴う担い手不足などの恒常的な課題に加え、TPPへの参加検討や二国間でのEPA（経済連携協定）、あるいは日中韓のFTA（自由貿易協定）など、さまざまな形の高度経済連携協定が議論されており、第一次産業の競争力や体質強化等を図ることが喫緊の課題となっている現況において、ここ数年間の具体的な施策の展開が、農林漁業を再生することができるかどうかの大きなターニングポイントになると認識しています。

そのような状況下、国においては「戸別所得補償制度の実施」、「農山漁村の六次産業化」、「食の安全と消費者の信頼の確保」を農政の要として、「食」と「地域」の再生を図るためにさまざまな施策を推進しています。

昨年10月には、新たな農林漁業再生の取組方針として、「持続可能な力強い農業の実現」や「エネルギー生産への農山漁村の資源の活用促進」など7つの戦略を5年間で集中展開する「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」を示すとともに、それらの施策を地域で実際に推進するための具体的な取組の考え方を提唱しています。

本市におきましては、それらを踏まえ、農業者戸別所得補償制度への加入をより一層、周知・啓発し、農業経営

の安定化に努めるとともに、従来の「地域水田農業推進協議会」や「担い手育成総合支援協議会」など既存の組織を「農業再生協議会」として再編しました。

また、担い手不足や耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」を解決するための「未来の設計図」として、地域の実態に即した「地域農業マスタープラン」を策定し、「持続可能な力強い農業の実現」や「農林漁業の六次産業化」等に向け、関係機関や各種団体等と連携しながら、さまざまな施策を展開していきたいと考えています。



療時間内)で行う検診です。

実施場所	検診結果
市内医療機関 (阿南共栄病院は未実施です。)	医療機関の医師に結果を聞きに出向いてください。
阿南共栄中央病院、天羽クリニック、生野外科胃腸科、板垣内科、岩城クリニック、(株)富岡診療所、岸医院、健生阿南診療所、島内科眼科医院、玉真病院、原田病院、板東医院、廣瀬医院、益崎胃腸科内科医院、松崎内科医院、宮本病院、村上内科外科医院、森本内科胃腸科、和田胃腸科内科医院、阿南共栄中央病院は金曜日の午前に実施。※要予約(☎23-6303)	個人通知します。
天羽クリニック、木下産婦人科内科医院、是松医院、三谷内科、生野外科医院、森本内科胃腸科	
玉真病院、阿南医師会中央病院	
玉真病院は月曜日～金曜日の午前に実施。※要予約(☎44-3131) 阿南共栄中央病院は不定期に実施。※要予約(☎23-6303)	
指定医療機関でも受診できます。 詳しくは、問診票が必要ですので保健センターへお問い合わせください。	医療機関の医師に結果を聞きに出向いてください。
玉真病院、阿南医師会中央病院、木下産婦人科内科医院、森本内科胃腸科	
玉真病院は月曜日・水曜日の午後に実施。※要予約(☎44-3131) 阿南共栄中央病院は不定期に実施。※要予約(☎23-6303)	
指定医療機関でも受診できます。 詳しくは、問診票が必要ですので保健センターへお問い合わせください。	
市内医療機関	

早期発見 がん検診

を受診しましょう。

自己負担金

対象	自己負担金	
	個別検診	集団検診
65歳以上の方	1,000円	600円
65歳未満の男性	1,000円 高齢受給者、後期高齢者医療制度加入者は500円	
65歳未満の方	2,900円	900円
65歳未満の女性	1,500円	マンモグラフィー検診のみ 1,000円
65歳以上の女性	1,300円	600円
65歳未満の方	1,100円	エックス線200円、喀痰検査該当者500円 無料 800円
65歳以上の女性		
65歳未満の女性		

健康保険加入者の方は被保険者証等をお持ちください。粗診(糞便潜血検査)が無料になります。また、市民税非課税の方はお申し出ください。

がん検診に持っていくもの

- ① がん検診の受診券
(6月末に対象の方に郵送しているはがき)
- ② 健康保険等被保険者証
- ③ 自己負担金
- ④ 健康手帳
(持っている方)



▲がん検診の受診券です。



がん検診推進事業のお知らせ

「がん検診無料クーポン券」を配布します。

平成23年4月2日から平成24年4月1日の間に、次の年齢に達した方に、「がん検診無料クーポン券」を発送します。

【6月末ごろ発送】 子宮頸がん検診対象者 20・25・30・35・40歳の女性
乳がん検診対象者 40・45・50・55・60歳の女性

【9月末ごろ発送】 大腸がん検診対象者 40・45・50・55・60歳の男性と女性

※検診結果については、阿南市の保健事業に有効利用する以外は使用しません。

問い合わせは **保健センター ☎22-1590**へ

集団検診

※各施設においてバス等で行う検診で、
検診結果は約1カ月後に郵送されます。

胃がん・肺がん等の検診

※各医療保険者が行う特定健診・後期高齢者医療制度の健診も同時実施(特定健診・後期高齢者医療制度の健診を希望の方はそれぞれの受診券と被保険者証等をお持ちください。)

▶ひまわり会館等

受付：午前9時～10時

		胃がん	肺がん	肝炎ウイルス	前立腺がん	歯周疾患	特定健診
7月27日(金)	羽ノ浦公民館	○	○	○	○		○
8月7日(火)	椿泊漁協	○	○	○	○		○
9月25日(火)	ひまわり会館	○	○	○	○	○	○
27日(木)	那賀川社会福祉会館	○	○	○	○		○
10月8日(祝・月)	羽ノ浦公民館	○	○	○	○		○
23日(火)	ひまわり会館	○	○	○	○	○	○
30日(火)	ひまわり会館	○	○	○	○	○	○
11月27日(火)	ひまわり会館	○	○	○	○	○	○
H25 1月24日(木)	ひまわり会館	○	○				

※各検診日の3週間前までに要予約(総合健診センター ☎088-678-7128)へ

▶JA各支店等

受付：午前8時30分～9時30分

		胃がん	肺がん	肝炎ウイルス	前立腺がん	歯周疾患	特定健診
7月13日(金)	JAあなん北部支店	○	○	○	○		○
8月10日(金)	羽ノ浦公民館	○	○	○	○		○
20日(月)	那賀川公民館	○	○	○	○		○
24日(金)	羽ノ浦公民館	○	○	○	○		○
10月1日(月)	加茂谷総合センター	○	○	○	○		○
12日(金)	JAあなん南部支店	○	○	○	○		○
22日(月)	アグリあなん	○	○	○	○		○
11月9日(金)	JAあなん阿南支店	○	○	○	○		○
12日(月)	JAあなん新野支店	○	○	○	○		○
19日(月)	加茂谷総合センター	○	○	○	○		○
12月17日(月)	JAあなん大野事業所	○	○	○	○		○
20日(木)	那賀川社会福祉会館	○	○	○	○		○
21日(金)	JAあなん椿事業所	○	○	○	○		○

※JA各支店等での検診は、混雑する可能性があります。当日受診者多数の場合は、がん検診につきましては、お断りすることがありますのでご了承ください。

婦人がん検診

▶ひまわり会館等

受付：午前9時～10時
午後1時30分～2時30分

		午前		午後		
		乳がん (30人)	骨粗しょう症	子宮頸がん	乳がん (40人)	骨粗しょう症
7月28日(土)	羽ノ浦公民館	○	○	○	○	○
8月30日(木)	那賀川社会福祉会館	○	○	○	○	○
9月25日(火)	ひまわり会館				○	○
10月14日(日)	那賀川社会福祉会館	○	○	○	○	○
31日(水)	ひまわり会館	○	○		○	○
11月23日(祝・金)	羽ノ浦公民館	○	○	○	○	○
29日(木)	ひまわり会館	○	○		○	○
H25 1月29日(火)	ひまわり会館	○	○		○	○

※乳がん検診のみ要予約(保健センター ☎22-1590)へ

個別検診

※医療機関(診)

検診項目	実施時期	
肝炎ウイルス (B型C型)	7月～9月	阿南医師 王子製紙 富永医院 三谷内科 阿南医師
前立腺がん		
胃がん		
乳がん (2年に1回)	7月～ 平成25年3月	阿南共栄 阿南共栄 阿南医師 市外の掛 希望され
子宮頸がん (2年に1回)	7月～ 平成25年3月	阿南共栄 阿南共栄 阿南医師 市外の掛 希望され
大腸がん	10月1日～ 12月15日	

検診内容と自

検診項目	検診内容	対
肝炎ウイルス (B型C型)	血液検査	40歳以上 受けていな
前立腺がん		55歳以上
胃がん	胃部エックス線検査 (前日の午後10時以降は飲んだり食べたりしないでください。)	40歳以上
乳がん (2年に1回)	視触診とマンモグラフィ併用検診	40歳以上
子宮頸がん (2年に1回)	視診・内診・子宮頸部の細胞診	20歳以上
大腸がん	便潜血検査	
肺がん	胸部エックス線検査・たんの細胞検査(必要な方)	40歳以上
歯周疾患	歯と歯ぐきの隙間の深さを測る検査	
骨粗しょう症	エックス線検査	20歳以上

※高齢受給者、後期高齢者医療制度加入者、阿南市国民
い。胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・骨
課税世帯、生活保護世帯の方も無料となりますので検診の受

長年の功績

栄えある受章



春の叙勲

おめでとびなさいます

平成24年春の叙勲受章者が発表され、阿南市では次の方々が受章されました。

(発表順に掲載)

瑞宝小綬章



中川 巖さん
那賀川町(70歳)

中川さんは、昭和42年7月に徳島県に奉職され、以来33年余の長きにわたり県行政の発展向上に寄与されました。平成12年4月には徳島県環境生活部長に就任され、豊富な経験と持ち前の行政手腕を発揮し、「徳島県地球環境保全計画」を策定するなど、県の環境施策の推進に尽力されました。

瑞宝小綬章



北條 種一さん
加茂町(71歳)

北條さんは、昭和38年4月に公立高等学校教諭として教育者としての第一歩を踏み出し、その後、教頭、校長として学校教育の充実・発展に尽力されました。その間、教科指導はもとより、学校行事や部活動を通じた生徒の育成・指導に卓越した手腕を発揮されました。

瑞宝小綬章



三木 晴夫さん
羽ノ浦町(78歳)

三木さんは、昭和40年4月から阿南工業高等専門学校講師、助教、教授、名誉教授として、長きにわたり数学の教育・研究に精励・研鑽されました。また、学生主事、教務主事補等の要職を歴任され、学生の教育・指導に尽力されるとともに、管理・運営の中枢を担われ同校の発展に貢献されました。

瑞宝単光章



高橋 芳子さん
下大野町(63歳)

高橋さんは、昭和44年から40年間、児童養護施設たかね学苑において保育士として業務に精勤されました。退職後も、里親としてファミリーホームを運営するなど、家庭で養育できない子どもたちの支援に献身的に取り組み、児童福祉事業の発展に貢献されました。

高齢者叙勲

した。約36年の長きにわたる消防団活動を通じて、安全で暮らしやすいまちづくりにご尽力されました。

高齢者叙勲の受賞者が発表され、阿南市では次の方々が受章されました。

(発表順に掲載)

瑞宝双光章



垂水 一さん
那賀川町(88歳)

垂水さんは、昭和17年3月から徳島県公立小中学校教諭、教頭、校長として、長きにわたり学校教育の充実と発展に尽力されました。退職後も教育に対する情熱を失うことなく、赴任中に世話になった地域への恩返しに徳島県社会教育生涯学習相談員として積極的に奉仕活動を行い、また、那賀川町教育委員会教育委員として地域社会に貢献されました。

瑞宝単光章



橋本 宜春さん
日開野町(66歳)

橋本さんは、昭和44年4月に阿南市消防団に入団されて以来、献身的に消防団活動に取り組み、平成13年からは第8代阿南市消防団長に就任し、平成17年の退団に至るまでその重責をまっとうされました。

瑞宝单光章



岩川 正雄さん
桑野町(88歳)

岩川さんは、昭和21年2月に桑野村消防団に入団されて以来、意欲的に消防団活動に取り組み、昭和50年から桑野分団長に就任し、昭和58年の退団に至るまでその重責をまっとうされ、約37年の長きにわたる消防団活動を通じて、安全で暮らしやすいまちづくりにご尽力されました。

方、行政、報道機関等と連携しながら、消費者問題に取り組み、住民に役立つ消費者情報の提供など、消費者の自立に向けて尽力していることが評価されました。

徳島県表彰

■個人

市原清次さん(羽ノ浦町)

多年にわたり日本ボーイスカウト徳島連盟の役員として、社会奉仕活動の促進に貢献されました。

小谷隆次朗さん(内原町)

多年にわたり桑野土地改良区理事長等として、農業の発展に貢献されました。

庄野英樹さん(羽ノ浦町)

多年にわたり阿南市議会議員等として、地方自治の発展に貢献されました。

仁木房子さん(中大野町)

多年にわたり徳島県母子寡婦福祉連合会会長等として、母子寡婦の福祉の増進に貢献されました。

柳本和子さん(富岡町)

多年にわたり徳島県美容業生活衛生同業組合の役員として、生活衛生の向上に貢献されました。

県藍青賞

スポーツや学術、文化活動などで優れた成績を挙げた児童や生徒、団体をたたえる県藍青賞の表彰式が2月25日に県立総合教育センターで行われ、阿南市では次の方が受賞されました。

■運動競技等

黒岩 由美さん

■研究・制作・表現活動等

竹原 春樹さん

阿南市教育功労者表彰

第46回阿南市教育功労者表彰式が5月24日、ひまわり会館で行われ、次の方が表彰されました。

■学校教育

本田 壽子、勢井トヨ子、藪本照子、山下豊美、吉崎喜代江、島野律子、野村誠也、長町達也、柳本恵美子、向島正弘、大西正人、小川正信、村部幸子、久田耕平、山尾慶子、福岡順子、眞本智子、高木加代子、米沢由美子、香川義昭、美馬千恵、久米眞砂子、田中亮太郎、椿町中学校

■社会教育

岡本増夫、美野勝美

■寄附

松浦義博、山川照美、柳本恵美子、海山家隆、豊田精造
(敬称略)

阿南市体育功労者表彰

第46回阿南市体育功労者表彰式が6月15日、文化会館で行われ、次の方が表彰されました。

■阿南市体育功労者・優秀者

鎌田 勇、中本裕由、嶋尾晃一、近藤善弘、田村和彦、横田 悟、小松富久、稲生徳則、福井軍二、山田耕司、井村英治、四宮康正、横井郁男、原田京子、東 隆幸、近藤幸博

■体育優秀者・団体

大野体育協会バレーボール部、青嵐阿南チーム、阿南工業高等専門学校女子バレーボール部、阿南工業高等専門学校ソフトテニス部、富岡東高等学校軟式野球部、山崎美代子、赤坂美波、吉田 裕、紅露竹彦、森 正記、前川寿美、細田久世、戸井綾子、森泰英、溝木竣也、田中亮太郎、安村泰輝、井戸千歳、池内莉紗、多田 将、金澤優樹、橋本 成、川西早穂、岡本典子、森下誠実
(敬称略)

■体育奨励賞

スポーツ少年団剣道阿南市チーム、阿南市柔道教室、岩脇リバースターズ、富岡スワローズ、羽ノ浦ミニバスケツトボールクラブ(男子)、椿ジュニア、阿南JAC、富岡小学校男子リレーチーム、阿南第一中学校男子剣道部、阿南第一中学校相撲部、椿町・那賀川中学校男子バレーボール部、那賀川中学校男子剣道部、那賀川中学校女子剣道部、武知虎南、山本尚永、竹内翔雅、延口美咲、中西弘典、湯浅詩音、小島健太郎、野村侑香、浮橋幸太、米田龍太郎、今川海斗、市瀬知美、阿井佳乃、中野大地、金山季路、南原悠琉、前川瞬希、立岩 甚、横手美緒、戸川ひろの、羽坂瑞紀、北本恵里奈、森吉瑠璃子、新野杏有、井上 優、守野美祐、原田万葉、山本歩未、高見宥妃、小西陽人、太田伸太郎、奥村智樹、岡 俊江、若木健太郎、前川和輝、山田修平、松田華奈、中田勝貴、山川 樹、山本 巧、龍田淳史、米田 航、川口優香、岩崎遙香、中西玲香、井村隆二郎、生田亮太
(敬称略)

平成24年度 消費者支援功労者表彰 ベスト消費者サポーター章



阿南市阿南消費者協会

阿南市阿南消費者協会は、消費者展や講演会のほか、レジ袋の持参運動、調査研究および健康教室等の部会活動など幅広い活動を展開する一

歩きに歩いた1200キ 貯筋通帳満期で笑顔の表彰

ウォーキングで体力づくりと健康維持に努めてもらおうと、阿南市が平成17年度から取り組んでいる「生き生き市民の元気になるウォーキング」で8人目の達成者があり、5月25日、市から健康増進の認定証と記念品が贈られました。

このウォーキングは、市内に設けた16のウォーキングコース（1コース10キ）を完歩するごとに1個のスタンプを押して、120個貯まったら満期となり、健康増進の認定証と記念品が贈られます。

友人に誘われ2年4カ月をかけて1200キを完歩した加藤繁子さん（75歳・宝田町）は、「景色の移ろいやまちの人々とのふれ合いを楽しみながら歩きました。歩くことで肩こりや腰痛が軽減され、健康維持につながっています。」と、コメントに充実感が漂っていました。

保健センターでは、「ウォーキングは健康づくりのための一番簡単な手段で、運動を始めるきっかけにしてほしい。」と呼び掛けています。



満期になった貯筋通帳を手に喜びを語る加藤さん。

那賀、美波町からも参加 成人大学講座が開講



市政報告をする岩浅市長と受講生の皆さん。

地域の歴史や文化などを学び地域社会への貢献と受講生相互の親睦を図る阿南市成人大学講座が、5月23日にひまわり会館で開校し、申込者190人のうち、163人が参加して開校式が行われました。

本講座は、今年度から阿南・那賀・美波定住自立圏連携事業にも位置づけられ、那賀町や美波町からも参加がありました。開校式で島運営委員長は、「成人大学とかけまして金環日食ととく、その心は、光輝いております。」と、即興なぞかけで受講者を励ましていました。

開校式に引き続き行われた第1回講座では、岩浅市長による市政報告が行われ、定住自立圏連携事業がめざすところやその取組、市が進めている大型事業の進捗状況などについて説明があり、受講者は熱心に耳を傾けていました。

講座は、来年2月21日までの間、9回の本講座と10回の特別講座が行われます。

県内初！ 3カ所の海岸で 同日にウミガメの 上陸を確認

アカウミガメの上陸地として知られる中林、北の脇、蒲生田の3海岸で、5月25日、今季初となるアカウミガメの上陸が確認されました。昨年比3日遅れですが、同日に3カ所で上陸が確認されたのは、県内では初めてです。

上陸したのはいずれもアカウミガメで、蒲生田海岸では、市のウミガメ観察員の棚橋コズエさん（樺町）が、午前5時ごろ、海岸に上陸しているところを発見。「産卵中と思い、しばらく遠くから見守っていました。産卵していませんでした。残念でした。」と次回に期待を込めていました。

その1週間後の6月1日、蒲生田海岸で二度目の上陸があり、今季初の産卵が確認されました。キツト海亀部会長の鎌田武さんは、「毎年、孫が生まれるような思いで待ち望んでいます。産卵が確認できてうれしいです。」と話していました。

また、6月3日には、同海岸で約180人のボランティアによる清掃活動が行われました。



5月25日に蒲生田海岸に上陸したアカウミガメ。(岡本憲治さん提供)



清掃活動に汗を流す阿南市サーフィン連盟の皆さん。



アカウミガメの産卵を確認した鎌田武さん。

県内初の防災公園が開園 一次避難施設に指定

地震・津波対策として平成21年度から整備を進めてきた橘地区防災公園の開園式典が6月9日に行われ、関係者や地元住民約300人が開園を祝いました。

式典で岩浅市長は、「関係機関や地元の方のご協力を得て完成することができました。平時には地域コミュニティの拠点として、また有事には命を守る公園として利用してください。」と式辞を述べました。

同公園の避難圏域は半径500メートルと設定され、圏域内人口約1580人すべてを収容することができます。6月8日には、阿南市地域防災計画における一次避難所に指定されました。



防災公園の開園は県内では初めてです。

地域防災の要 消防団 操法大会で技術と士気を高める



地域防災の要、消防団員の操法技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に、2年に1回開催されている消防操法大会が、6月10日、阿南市消防本部で行われ、ポンプ自動車の部では加茂谷7班が、小型ポンプの部では加茂谷1班がそれぞれ優勝し、小型ポンプの部で2位となった加茂谷6班とともに7月22日の県大会に出場することになりました。

大会には14分団22班が参加し、ポンプ自動車の部、小型ポンプの部で操法が行われました。メンバーを総入れ替えして若返りを図った加茂谷1班は、前回2位の悔しさをばねに昨年9月から月3〜4回の練習を重ね、見事栄冠に輝きました。指揮を務めた幸田敏宏さん（30歳・楠根町）は、「8割程度のできでしたが優勝できてよかったです。市の大会はあくまで通過点。全国大会入賞をめざし、県大会に向けて俊敏性と動きの精度を高めていきたいです。」と喜びを語っていました。

【大会成績】

●ポンプ自動車の部

優勝…加茂谷7班
準優勝…宝田1班
3位…那賀川3班

●小型ポンプの部

優勝…加茂谷1班
準優勝…加茂谷6班
3位…中野島2班

島に夏の訪れを告げる イシマササユリ

伊島に自生する希少植物イシマササユリを保護しようと、伊島中学校生徒会では、毎年、生育調査を行っています。6月7日、地域住民も参加して、島内4カ所の生育地で調査を行いました。

生育調査は、つぼみもしくは開花している花にピンの付箋を、葉のみは黄色の付箋を付けて、残った付箋の枚数から個数を集計します。その結果、全体で1804本（内、開花もしくはつぼみ856本）となり、昨年比で241本減少していることが分かりました。1年生の川西 壘さんと粟田智之さんは、「ササユリが咲く季節は特別な季節。数が少なくなってきたのはさみしいけれど、新野高校生の皆さんとバイオ球根による移植活動などを通じて、これからもササユリを守っていきたいです。」と話していました。

島に夏の訪れを告げるイシマササユリ。島の慣例として採取された数本のササユリが、生徒たちの手で漁協や郵便局に届けられました。



■ やっぱエコはアナンからで Show
山崎まさよし×西 慎嗣 with friend VOL.3

阿南市主催で取り組んできました事業も、3年目を迎え最終年となりました。その間、東日本大震災などを経験し、人の『愛』と『絆』の大切さを考えさせられました。アナンの地で『大きな愛と夢』をお届けするファイナルコンサートです。



日時 9月8日(土) 18:30 開演
場所 市民会館
入場料 全席指定 5,000円(当日500円増)

チケット発売開始日 7月7日(土)
※発売初日は、1人1回5枚まで購入できます。
チケット販売場所 市民会館、フジグラン阿南、アピカ、平惣各書店ほか
問い合わせは 市民会館(☎22-7000)へ

■ あなんサマーコンサート
『徳島県警察音楽隊演奏会』

小さい子どもから大人まで幅広く楽しめるアニメソング・クラシック・演歌などをお楽しみください。

日時 7月29日(日) 13:30 開場 14:00 開演
場所 コスモホール(情報文化センター)

入場料 無料(入場整理券が必要です)
※入場整理券は、情報文化センター、文化会館、市民会館、住民センター、図書館ほかで配布しています。
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ 夢ホールホワイエコンサート
フランスジプシージャズ『RUE』

日時 7月7日(土) 14:00 開演
場所 夢ホール ホワイエ

入場料 500円(ワンドリンク付き)
仲良しチケット ※前売りのみ
(2人以上20%割引、5人以上40%割引)

出演者 エリン シェイ(アコーディオン/ボーカル)
ブライアン シェイ(ウクレレ/ボーカル)

チケット販売場所 夢ホール(文化会館)
問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

あなんカルチャー



■ コスモホール音楽祭出演者募集

日時 9月22日(土)・23日(日) 13:00 開演予定
※出演組数により開演時間に変更する場合があります。

場所 コスモホール(情報文化センター)
参加資格 阿南市在住の18歳以上の方
※グループの場合はメンバーに阿南市民を1人以上含むこと。また、児童を含む場合は、児童が全メンバーの半数以下であること。

演奏部門
①洋楽の部(22日(土))
ピアノ、フルート、ヴァイオリン、ギター、声楽など

②邦楽の部(23日(日))
琴、三味線、尺八、大正琴など

演奏形態 独奏、重奏、合奏、独唱、重唱、合唱
(合奏は40人、合唱は60人以内とします。ステージにひな壇は設置しません。)

演奏方法 原則として音響拡声器(マイク等)を使用しない生演奏

演奏楽器 出演者各自で用意。ピアノ(フルコンサート)1台、譜面台、椅子は会場で用意します。

演奏時間 10分以内
(セッティングおよび調律の時間は含みません。)

申込方法 8月12日(日)までに出演申込書を情報文化センターまで持参または郵送してください。申込み多数の場合は抽選となります。

参加料 無料 ※出演料は支払われません。
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

昼間の星の観望会
大型天体望遠鏡を使って、昼間の星を観察します。
日時 7月16日(祝) 午前10時30分、午後3時頃の2回
参加料 小学生以上100円

**親子で楽しむ
星空丸ごと体験(要予約)**
太陽や月、惑星をはじめ、夏の星雲や星団など、星について一日で観察しようという欲張りな催しです。
日時 7月22日(日) 午後1時～9時30分
対象 小学3年～中学生、保護者
定員 親子25組(50人)
参加料 500円(親子1組あたり)
参加方法 学校を通じて配布される所定の申込書でお申し込みください。



科学

センター

ホームページアドレス <http://ananscience.jp/science/>

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅 良幸

桑野御厨と桑野保 (下)

補陀寺

鎌倉幕府滅亡後、安宅近俊(王杉丸)が地頭職に任じられた。さらに桑野保が補陀寺に寄進されたことは「橘八幡宮文書」(貞和四一三〇四)年「宛行、補陀寺領桑野保内橘八幡宮免田并神主職事」によって明らかである。

安国寺・利生塔

足利尊氏、直義兄弟は後醍醐天皇をはじめとする元弘以来の戦死者を供養し国土安隱を祈願して暦応元(延元三(一三三八)年頃から建立を始めた。京都に天龍寺を建てこれを総安国寺とした。聖武天皇の国分寺



を擬したものである。

全国六十六カ国、二島にそれぞれ一寺一塔を建てさせた。

貞和元・興国六(一三四五)年、上皇は院宣によって寺に安国寺、塔に利生塔の名を定めた。

この建立は夢想疎石の勧めによった。しかし、尊氏、直義の死後、五山制度の確立によって徐々に衰退していった。

利生塔には仏舍利二粒が納められた。京都の法観寺、栃木県の薬師寺など全国で二十八カ所の所在が確認されている。

阿波では守護細川氏によって土成秋月の補陀寺を安国寺として南明山安国補陀寺と号し、利生塔は市場切幡に心安四(一三七七)年善通寺の僧有範を招いて開基とした。

さて、桑野保が補陀寺へ寄進されて四年後の文和元(南朝正平七(一三五二)年、安宅近俊は吉野川河口の萱島庄(北島町、徳島市応神町、川内町付近)へ転任している。

成松氏、折(織)原氏

桑野保の土豪に成松氏と折(織)原氏がいた。折原、成松両氏はもとも同族だった。折原家に子がない場合、成松家から養子を迎え、成松家に子がない場合、折原家から相続人が入っている。

応永五(一三九八)年、桑野橘八幡宮の免田二反半と神主職を畠内浄用なる人物が四貫二百文で太郎兵衛

と成松之刑部が購入している。太郎兵衛なる人物は分らないが、この年、成松氏が橘八幡宮の神主職を継いだことが証明される。

成松、折原氏はこの地域が伊勢皇大神宮桑野御厨の時は御厨預かり役、桑野保の時にも庄官さらに補陀寺領となってもその地位を保持している。

一方、地頭職は鎌倉幕府成立後、阿波国守護佐々木氏、承久の変後は守護職小笠原氏、細川氏、つまり山田家重―長崎禅門―安宅近俊と代わっているにもかかわらず庄園管理者の地位は保持しつづけている。庄官の職務は年貢の徴収・上納の仕事であることが理解出来るよう。前述のように橘八幡宮神主職を今日まで折(織)原氏が世襲しつづけている。(終わり)



橘の海正八幡神社。

【お詫びと訂正】
5月号の連載回数が「其の72」となっていましたが、「其の74」の誤りです。お詫びし、訂正いたします。

サマーサイエンススクール

2日間かけて、実験や工作、観察を行います。夏休みの宿題にもぴったりです。

日時 7月28日(土)、29日(日)
午前9時～午後4時

対象 小学3年～中学生

定員 50人

参加料 1人2千円

参加方法 学校を通じて配布される所定の申込書でお申し込みください。

第1回夏休み星空教室

星座早見を作り、夏の大三角を観察します。小学4年で学習する内容にあわせて行います。

日時 8月3日(金) 午後7時～9時

対象 小学3年～6年生

定員 親子20組(40人)

参加料 2000円(保護者は無料)

参加方法 事前に電話またはホームページからお申し込みください。

デジタルプラネタリウム(参加無料)

土・日曜、夏休み中の午後1時30分～、3時～「今夜の星空と天の川のお話」

問い合わせは 科学センター

(042-1600)へ

7月の休館日

2日(月)・9日(月)・17日(火)・

23日(月)・30日(月)



あれ!

「あれ!服こうたん。よう似合うでえ!えつ!980円だったん!上手に買うなあ!〇〇さんが着いたらそごうの服にみえるわ!」褒められた人は「ほうでえ」とにんまり『どや顔』とポーズ。「いや、そんなことないわ」と謙遜することなどしない。私の職場の朝礼前のひと時、毎日このような



長生町 倉橋 智子さん

光景が見られる。女性13人、男性1人、平均年齢42歳。家でも世間でも褒められることなどなくなつた年ごろ、同病相憐れむといったわけではなく、ごく当たり前、自然に、恥じらいもなくお互いを褒め合うのである。「相手のいい所を探すことが上手じゃないと生きていくのが大変よね」そんなことを仕事や普段の生活から学び、いつし

かお互いの良い所を口に出して言うようになった。そのお陰で一日が気持ち良くスタートし、大変な仕事も笑顔でこなし、辛いことがあっても元気を取り戻してから家に帰ることができる。

もちろん、職員同士は大変仲が良い。いつも明るい雰囲気、昼食時は自分たちでもあきれほど会話が弾む。最初誰かがぼつりと言ったことから話が広がり、涙を流し、腹筋が痛くなるほどよく笑う。そして、

最後はお決まりのセリフ『ところで、最初なんの話だった』『さあ忘れた。でも前も同じこと言つてなかった?』何回も同じことで笑える自分たちにまた、笑いじわが深くなる。笑いは免疫力を高めるといわれているが、それは本当だと痛感している。素晴らしい同僚に恵まれ元気に仕事ができ、私つてほんま幸せ。さあ、今日も明日も楽しい一日が待っている。

次は、那賀川町の濱田由美さんをお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市春季短歌大会作品

市長賞

香川ミヨ子
降る雨に純白椿打たれつつ濁り
ゆくなり春の深みへ

大会賞

西條 悦子
臥す我を立たさんとする孫の手
の昨日より今日優しくなりぬ

文化振興賞

中原 一
いつまでも現にあるとは思わね
ど高く盛りつぐ父母の仏飯

互選賞

臣永 悦子
津波予想二十メートルのこの畑
に豌豆の花の白き平穩

互選賞

山西 成彬
谷川の水底まで陽の射して魚影
すばやく春の立ちくる

入選

倉橋寿満子
石門の水を渡ればかむなびの山
へとさそふ落椿の道

入選

兼任ゆき子
網かけしわが菜園に入りこみて
猿は初成りのカボチャ盗めり

中学生短歌のポスト入選歌

原田 万葉
春風が背中を押して歩き出す明
日色の花咲かせてみよう

原田 綾乃
春の風ささやくように流れてく
友といえるのもあとすこしだよと

青木 沙織
たけのこが春の日差しで伸びて
いく私も伸びる心とからだ

黒川 勇磨
春になりのどかな風に花開く僕
の背を押す光も風も

山本 歩未
君とならどこまでだつて走れる
よあの時君に出会ったから

相原 涼
舞い上がる桜の花びらゆらゆら
と青い大空今日も染めゆく

折野 未歩
登下校毎日出会う梅の木の甘い
香りが町に広がる

中島 佳汰
春が来た春風吹いて木がゆれる
動物たちも起きはじめるよ

俳句

阿南市俳句連合会選

島 玲子
アラビアの海に漂流星涼し

宮崎三千代
寺苑にも絵天井にも牡丹かな

勝瀬 千津
雨を飛び来て子雀の毛繕ひ

小谷 史井
新緑やふち瀬に上る魚の影

藤崎 稔
夏草を刈りて絆の避難道

撫養 浪路
母の日や荷物あまたに島渡船

坂東美恵子
ビルの窓風待つ小さき鯉職

数藤 恵子
箸初めの膳に祝ひの桜鯛

田村 幸江
木下闇少しかたむく百度石

古川北斗星
出稼ぎの林檎花摘み作業する

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選
野村 敏子
糠床が私の心までぬすむ

持木 寿栄
代替わり自己紹介がいる法事

橋本 征介
恐妻家すまんすまん後黙る

岡本 福笑
三分も黙っていたら虫が湧く

西田 修身
我が儘も孫には甘い好々爺



阿南市立図書館だより

7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
阿南図書館 9:00～18:00 土日は17:00まで	☆	休						☆	休			★			☆	休	休					☆	休			★		☆	休	休	
那賀川図書館 10:00～18:00	☆	休					◎	☆	休				◆	◎	☆	休	休				◎		休					◎	☆	休	休
羽ノ浦図書館 10:00～18:00		休					☆	休						☆	休	休					☆	休						☆	休	休	

(カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏 ◆…阿波公方の苑美化作業)

阿南図書館 ☎ 23-2020 FAX 23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 14:00～15:00

★ぴよちゃんくらぶ
赤ちゃん(0～3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30～11:00

那賀川図書館 ☎ 42-3111 FAX 42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00～

◎中学生によるピアノ演奏
毎週土曜日 10:00～(約10分間)

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
7月14日(土) 8:30～10:00
※雨天の場合は22日(日)に延期します。

羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100 FAX 44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00～

7月の図書館イベント

入場無料
申込不要

☆七夕おはなし会 (羽ノ浦図書館)

日時 7月7日(土) 14:00～15:00 (受付13:30～)
内容 大型絵本「スイミー」、七夕パネルシアター
大型紙芝居「おおきくおおきくおおきなあれ」
工作「ささかざりをつくろう!」

☆おはなしのポケットの親子で楽しむ人形劇 (那賀川図書館)

日時 7月22日(日) 14:00～15:00
内容 人形劇「ぞうくんのさんぽ」、「ホレのおばさん」
(人形劇団クラルテ出演)
※整理券が必要で、7月1日から那賀川図書館で配布します。

○親と子の読書感想文教室 (那賀川図書館)

日時 7月28日(土) 10:30～12:00
対象 小学生とその保護者
講師 小倉泰夫さん(元県学校図書館協議会副会長)
※筆記用具をお持ちください。

※夏休みの宿題に関する本は各図書館にあります。



移動図書館「わかたけ号」

7月の巡回日程



どなたでも無料でご利用いただけます。なお、雨天の場合は日程を変更することがあります。阿南図書館 ☎ 23-2020

巡回日	駐 車 場 所	時 間
3日(火)	阿 南 荘 前	13:30～14:00
	老人ホーム福寿荘前	14:20～14:50
	王子製紙社宅前	15:00～15:30
4日(水)	新野公民館前	13:45～14:20
	新野駅前	14:30～15:00
5日(木)	加茂谷中学校前	12:50～13:20
	加茂谷幼稚園前	13:40～14:20
	大野公民館前	14:30～15:00
6日(金)	福井中学校前	12:50～13:30
	旧福井南小学校前	13:45～14:10
	橘団地前	14:30～15:00

巡回日	駐 車 場 所	時 間
10日(火)	上 中 分 館 前	14:15～14:45
13日(金)	桑野コミュニティセンター前	14:00～14:40
	山 口 分 館 前	14:50～15:20
19日(木)	大 湊 分 館 前	14:00～14:30
	見能林公民館前	14:40～15:10
20日(金)	椿 公 民 館 前	13:45～14:15
	旧椿泊保育所前	14:30～15:00
24日(火)	長 生 公 民 館 前	13:30～14:00
	宝 田 公 民 館 前	14:10～14:40
25日(水)	橘町井内新聞店前	13:50～14:30
	阿南県営住宅前	14:40～15:10



小松島航空基地一般公開

日時 7月16日(祝) 9:00～15:00
場所 小松島航空基地(和田島町)
内容 ▶ヘリコプター体験搭乗(小学生以上・赤石岸壁にて抽選9:00～・定員になり次第終了)▶航空機展示▶救命装備品展示▶熊原(じょうはら)まり子歌謡ショー▶鮎のつかみ取り▶基地見学ツアー
團 海上自衛隊第24航空隊 総務室
 (☎0885-37-2111) へ



「裁判」を経験しよう! 裁判所サマーツアー2012

日時 8月10日(金) 13:30～16:30
場所 徳島地方裁判所
内容 DVD上映・模擬裁判・裁判官への質問コーナー・法廷見学
対象 小学5・6年生 **定員** 50人
申込締切日 7月20日(金)(消印有効)
團 徳島地方裁判所総務課庶務係
 (☎088-603-0111) へ



西部公園七夕まつり

艶やかな仙台七夕飾りの下で、阿波踊りやフラダンスショーを楽しもう!
日時 7月29日(日) 10:00～
場所 阿南西部公園(中大野町)
内容 オープニングショー、じゃんけんゲーム、阿波踊り、マジックショー、ビンゴゲーム、軽食コーナー
團 大野公民館(☎22-1564) へ



戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

先の大戦で父を亡くした戦没者の遺児を対象として、父の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を行います。
費用 一律90,000円(東京⇄慰霊地間)
團 財徳島県遺族会
 (☎088-636-3212) へ



労働保険の年度更新

平成24年度の労働保険の年度更新期間は6月1日～7月10日です。事業主の方は、平成23年度分の確定保険料と平成24年度分の概算保険料の申告・納付手続きを7月10日(火)までに行ってください。
團 徳島労働局 労働保険徴収室
 (☎088-652-9143) へ



富士山・青少年国際交流キャンプ

期間 8月1日(水)～5日(日)(4泊5日)
場所 山梨県本栖湖青少年スポーツセンター
対象 小学3年生～中学3年生
内容 富士登山、テント設営&生活体験
費用 小学84,000円・中学110,000円
申込締切日 7月6日(金)
團 財国際青少年研修協会
 (☎03-6459-4661) へ



真向法体操教室

健康は正しい姿勢からと言われています。真向法(まっこうほう)は四つの動作で足腰を柔軟にし、腰痛を予防し、正しい姿勢を作る健康体操です。あなたも始めませんか!
日時 毎週土曜日 9:30～11:00
場所 富岡老人憩いの家
團 阿南真向会憩教室 西田
 (☎090-6289-3031) へ

徳島スマートドライバー セーフティラリー2012

多くの県民の皆さんがチームで参加し、4カ月間の無事故・無違反に挑戦することにより、地域・職場・家族ぐるみで交通安全意識を盛り上げ、交通ルールとマナーの高揚を図り、交通事故防止をめざして実施します。

申込期間 7月13日(金)～8月31日(金)
ラリー期間 9月1日(土)～12月31日(月)
申込方法 徳島県在住または通学・勤務先が、チーム(5～9人)を組み、参加申込書と参加料1人630円を添えて、各警察署内の交通安全協会へお申し込みください。なお、参加料と同等の景品をお渡しします。
團 徳島スマートドライバーセーフティ事務局(☎088-622-3510) へ

阿南高専公開講座

●夏休み中学生エイゴ読書教室

日時 8月16日(木)・17日(金)
 9:00～10:30
場所 阿南高専セミナー室
対象 中学生 **参加費** 無料
定員 15人(申込順)
申込期間 7月13日(金)～23日(月)の平日

●ザリガニロボットを作って遊ぼう

日時 8月11日(土) 10:00～16:00
場所 阿南高専物理実験室
対象 小学4～6年生(保護者同伴)
定員 10人(申込順)
参加費 無料(傷害保険料必要)
申込期間 7月13日(金)～23日(月)の平日
團 阿南工業高等専門学校総務課企画係
 (☎23-7215) へ

市民の情報ひろば

市民の皆さまや各種団体から寄せられた情報です。

市民セミナー (※申込不要・参加費無料)

日時 7月26日(木) 19:00～20:30
会場 ロイヤルガーデンホテル
内容 ▶講演1「子宮頸がん検診への取り組みについて」市保健センター職員▶
 講演2「子宮頸がん検診、ワクチン接種の有効性と留意点」阿南共栄病院 産婦人科部長 滝川稚也さん
☎ 徳島県薬剤師会阿南那賀支部・田中 (☎42-0855) へ



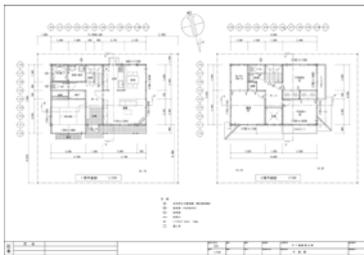
第22回 スタジオMパート2公演

ジャズ、ミュージカル、なつかしのポップスなどを中心に盛りだくさんなダンスをお楽しみください。
日時 7月15日(日)
 14:00開演 (13:30開場)
場所 市民会館 大ホール
入場料 A席999円、B席500円
☎ スタジオMパート2 井利元 (☎090-1579-0490) へ



ネイチャーゲーム月例会 (7～9月)

対象 小学生以上 (幼児は保護者同伴で可)
日程 ▶7月8日(日) 10:00～12:00 / 木陰で遊ぼう! (才見町・東部自然公園) ▶8月は休み▶9月9日(日) 10:00～12:00 / 工作遊びを楽しもう! (羽ノ浦公民館)
持ってくるもの 運動着、帽子、水筒
参加料 1人100円
☎ 阿波南部ネイチャーゲームの会 松田 (☎080-5665-1567) へ



高齢・障害・求職者雇用支援機構 職業訓練生

募集訓練科 CAD製図科
訓練期間 8月1日(水)～10月26日(金)
対象 ハローワークに求職申込済の方等
申込締切日 7月9日(月)
受講料 無料
☎ 徳島職業能力開発促進センター (☎088-654-5102) へ



放送大学 10月生募集

放送大学はテレビやインターネットを通して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
出願期間 8月31日(金)まで
 ※資料は無料贈呈
☎ 放送大学徳島学習センター (☎088-602-0151) へ



阿南テクノスクール訓練生募集

募集訓練科 テレオペレーター科2
内容 電話対応、パソコン操作 (ワード、エクセル、パワーポイント)
定員 15人 **テキスト代** 13,000円程度
期間 9月3日(月)～11月30日(金)
 9:35～15:55 (土・日・祝日除く)
申込期間 7月11日(水)～8月8日(水)
☎ 阿南公共職業安定所 (☎22-2016)・阿南テクノスクール (☎26-0250) へ



若者の就労相談会 (予約制)

職業訓練も通学もしていない若年の就職面などの悩みに関する出張相談です。
日時 7月19日(木) 13:00～17:00
場所 文化会館1階 工芸室
相談員 とくしま地域若者サポートステーション勤務スタッフ
☎ とくしま地域若者サポートステーション (☎088-602-0553) へ

行政書士による無料相談会

許認可手続きについて知りたい方は、ぜひご相談ください。
日時 7月21日(土) 9:00～12:00
場所 ひまわり会館
内容 行政に係る許認可手続き (農地転用、建設業関係、開発許可、自動車運送関係等)
☎ 徳島県行政書士会徳島南部支部 (☎42-3173) へ



くらしの無料相談

労働相談・介護・子育て・税金など、暮らしの悩みや不安を専門のアドバイザーと連携してお受けします。ひとりで悩まないで一緒に解決の糸口を見つけよう!
日時 月～金曜日 10:00～17:00
 ※相談は事前の予約が必要です。
☎ 徳島南部ライフサポートセンター (☎24-9501) へ



献血にご協力ください(7月)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
19日(木)	阿南アピカ	西路見町	10:15~12:30
			14:00~16:30
24日(火)	阿南市役所	富岡町	9:30~16:30

※400ml 献血のみの実施です。
 阿南徳島県赤十字血液センター
 ☎088-631-3200へ



膝痛・肩こり・腰痛予防・軽減体操

(パート3:腰痛編)

日時 7月26日(木) 10:00~11:30
 会場 ひまわり会館2階ふれあいホール
 講師 鷺 春夫さん
 対象 65歳以上(運動制限のない方)
 持参 タオル
 健康手帳(無い方は交付します)
 阿南保健センター ☎22-1590へ



阿波踊り体操教室

日時 7月13日(金) 10:00~11:00
 会場 ひまわり会館2階ふれあいホール
 講師 あなん阿波踊り体操愛好会
 (阿波踊り体操指導員)
 対象 運動制限のない方(年齢制限なし)
 持参 飲み物、タオル、
 健康手帳(無い方は交付します)
 阿南保健センター ☎22-1590へ



子宮頸がん予防接種

阿南市では、子宮頸がん予防接種を無料で受けることができます。体調の良い時に受診しましょう。

対象

- ▶接種時に本市に住所を有する方
- ▶中学1年生から高校2年生に相当する年齢の女子

※高校2年生に相当する女子は、平成24年3月31日までに1回以上接種した方

接種回数 3回

※1~3回目までに6カ月を要するため、期限内に3回接種するためには9月30日(日)までに1回目を接種する必要があります。

接種費用 無料

接種期限 平成25年3月31日

※医療機関にワクチンの予約が必要です。当日は予診票と母子手帳が必要です。

阿南保健センター ☎22-1590へ



達者でおろな健康教室

対象 おおむね65歳以上の高齢者
 内容 血圧測定、検尿、阿波踊り体操、理学療法士による講話
 「下肢筋力アップで転倒予防」
 持参物 健康手帳(無い方は交付します)
 ※8月の教室は休みます。

	7月の日程	場所
3日(火)	10:00~11:30	新野公民館
	13:30~15:00	宝田公民館
4日(水)	10:00~11:30	中野島公民館上中分館
9日(月)	10:00~11:30	福井町総合センター
	13:30~15:00	長生公民館
10日(火)	10:00~11:30	中林ふれあい会館
11日(水)	10:00~11:30	那賀川社会福祉会館
	13:30~15:00	加茂谷総合センター
13日(金)	10:00~11:30	桑野コミュニティセンター
	13:30~15:00	羽ノ浦公民館
23日(月)	10:00~11:30	大野老人憩いの家
	13:30~15:00	橘町総合センター
24日(火)	10:00~11:30	椿公民館
	14:00~15:30	椿泊老人憩いの家

阿南保健センター ☎22-1590へ

食中毒に注意!

最近では1年を通して発生している食中毒ですが、梅雨時期で気温も高くなる6月~7月に多く発生します。家庭では、次の6つのポイントに注意しましょう。

- ポイント1 食品の購入**
新鮮な食材、期限表示を確認して購入
- ポイント2 家庭での保存**
食品を持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫で保存
- ポイント3 下準備**
手洗いの徹底ときれいな調理器具を使用
- ポイント4 調理**
手洗いの徹底、十分な加熱
※目安は75℃で1分以上
- ポイント5 食事**
手洗いの徹底と出来た食事は早めに食べる
- ポイント6 残った食品**
きれいな器具容器で冷蔵保存、再加熱は十分に

阿南保健センター ☎22-1590へ



かもだ岬温泉

【7月の休館日】

2日・9日・17日
23日・30日

阿南かもだ岬温泉 ☎21-3030へ

地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎ 44 - 5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター
平日 9:00 ~ 14:00 (お弁当タイム 11:45 ~)

- 3日(火) 七夕かざりを作ろう
- 10日(火) 水遊びをしよう
- 17日(火) ペープサートで遊ぼう
- 24日(火) ベビーマッサージ
10:30 ~ 11:00
講師：手束志帆さん パスタオル、フェイスタオル各1枚持参
- 31日(火) お誕生会
- 6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)
うたってあそぼう

にこにこひろば ☎ 42 - 0720

今津こどもセンター 平日 9:30 ~ 15:00

- 3日(火) 七夕を楽しむ
- 10日(火) 乳幼児救急安全法
講師：日本赤十字徳島県支部
- 17日(火) お話のポケット
- 24日(火) デコ・クッキー作り
講師：田浦由理さん
- 31日(火) お誕生会

ふれあいひろば ☎ 27 - 1441

橋保育所
平日 8:30 ~ 12:00 / 14:30 ~ 16:00

- 10日(火) お話いっぱい
- 17日(火) マイうちわを作ろう
- 19日(木) 子育て講座
- 20日(金) 水遊びをしよう (雨天中止)
- 24日(火) シャボン玉を飛ばそう
- 27日(金) 水遊びをしよう
- 31日(火) お誕生会
- ※水遊びは着替え、タオル、水着を持参

なかよしひろば ☎ 21 - 2002

平島こどもセンター 平日 9:00 ~ 14:00

- 3日(火) 七夕まつり会
- 10日(火) お話のポケット
- 17日(火) みんなで作ろう
- 24日(火) 楽しいクッキング
- 31日(火) お誕生会



つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30 ~ 11:30

日程 13日(金) 桑野公民館
25日(水) 福井公民館
27日(金) 加茂谷公民館

※ひまわり会館すこやかルームは
3日(火)、6日(金)、10日(火)、17日(火)、20日(金)

☎ こども課 (☎ 22 - 1593) へ



阿南ファミリーサポートセンター

親子で楽しむ七夕おはなし交流会

日時 7月7日(土) 10:00 ~ 12:00

場所 社会福祉会館5階

内容 ▶楽しい人形劇(おはなしのポケット) ▶おたのしみ抽選会 ▶笹飾り ▶お子さまにおみやげ(先着100人)

対象 どなたでも(無料・申込不要)

会員向け研修会親子リトミック教室

あなたも会員になって親子で楽しい時間を過ごしましょう。

日時 7月25日(水) 10:00 ~ 11:15

☎ 阿南ファミリーサポートセンター

(☎ 24 - 5550) へ



岩城クリニック 病児・病後児保育だより

絵本の読み聞かせや交流を行います。

日時 7月 21 日(土) 14:00 ~ 15:00

場所 岩城クリニック3階 保育室

☎ 岩城クリニック病児・病後児保育

専用 (☎ 080 - 1998 - 7476) へ

※受付時間は 9:00 ~ 17:00



おひさまひろば 平日 9:00 ~ 16:00

- 2日(月) 英語で遊ぼう
- 4日(水) 七夕まつり
- 6日(金) 高齢者とのふれあい会
- 9日(月) 発育計測・健康相談
- 17日(火) 発育計測
- 19日(木) お誕生会
- 20日(金) 心肺蘇生法・応急処置講座
- 27日(金) お話ころりん

☎ 那賀川子育て支援センター
(☎ 0885 - 38 - 1163) へ

ポリオ生ワクチンの投与

日時 7月6日(金) 13:30 ~ 14:00

対象 生後3カ月 ~ 90カ月のお子さま

場所 ひまわり会館 料金 無料

持ってくるもの 母子健康手帳、予診票

※1回目と2回目の間隔は、6週間以上あけて受けてください。

不活化ポリオワクチンの予防接種

平成24年9月から不活化ポリオワクチンの予防接種に切り替わることになっています。くわしい情報がわかり次第、お知らせする予定です。なお、ポリオへの感染・流行を防ぐためにも不活化ポリオワクチンの導入までポリオワクチンの接種を待つことはお勧めできません。スケジュールを確認して受診しましょう。

☎ 保健センター (☎ 22 - 1590) へ

子育て一言メモ

楽しいトイレ作りをしましょう

乳幼児期のトイレトレーニングは、自立の第一歩です。気長に子どもに寄り添いながら、大人がゆったりとした気持ちで進めていきましょう。

まず、トイレが子どもにとって心地よい場所、行きたい場所になるように変えることが必要だと思われます。トイレが殺風景だったら、子どもの好きなキャラクターや動物の絵を貼り、「トイレで〇〇が待っているよ。」と声をかけるのもいいし、静かな音楽を流してもいいでしょう。

また、トイレに座る習慣をつける努力も大切です。子どもがトイレに座っている間は必ず寄り添い安心させましょう。失敗しても決して叱らず、できた時は大いに誉めて、自信につなげていきます。トイレに行くと楽しい、トイレでできたらうれしいと子どもが思うことが大切です。

学校教育課

夏休みの催し (7月)



阿南の夏まつり 7月27日(金)～29日(日)

☎ 商工観光労政課 (☎ 22 - 3290) へ

阿波踊り大会は一番街商店街で行います。

- 26日(木) 前夜祭
(光の点灯式、光の天使選考会)
- 27日(金) 17:00～開幕パレード
(駅前スタート)
18:30～阿波踊り大会(一番街)
(開幕セレモニーは牛岐城趾公園)
- 28日(土) 19:00～阿波踊り大会(一番街)
- 29日(日) 20:00～花火大会(浜ノ浦公園)

■交通規制にご協力ください



球場へ行こう!

JAアグリあなんスタジアム
(7月の日程)



- 四国アイランドリーグプラス公式戦
28日(土) 13:00～ 徳島 VS 高知
29日(日) 18:00～ 徳島 VS 香川
- 第1回 WinWin!水素水ドリームカップ
全国ベースボールトーナメント徳島大会
8日(日)・15日(日)・16日(祝)・29日(日)
8:30～17:00
- 第49回四国地区高等専門学校
総合体育大会硬式野球競技
20日(金)～22日(日) 8:30～17:00

☎ 野球のまち推進課 (☎ 22 - 1297) へ



子ども英語教室

- 日程 《就学前年長児・小1年生》
7月24日(火)～27日(金)
- 《小学2・3年生》
7月31日(火)～8月3日(金)
- 《小学4・5・6年生》
8月7日(火)～10日(金)

時間 9:30～11:30

場所 富岡公民館2階 ホール

講師 外国語指導助手(教育研究所所属)

参加費 無料

募集人数 各教室30人程度(先着順)

申込方法 7月2日(月)～13日(金)の間に
電話でお申し込みください。

☎ 教育研究所 (☎ 22 - 3395) へ



夏休みクッキー教室(無料)

日時 8月5日(日) 9:15～12:00

場所 ひまわり会館3階 グルメルーム

持参物 エプロン、三角巾、ハンカチ

募集人数 50人(先着順)

申込方法 はがきに名前(ふりがな)、性別、学年、住所、電話番号を記入のうえ、7月15日(日)までにお申し込みください。
※当日は必ず保護者が送迎してください。

申込み・問い合わせは

〒771-5172 吉井町賀美 71-1 主任児童委員 上地敏子 (☎ 25 - 0820) へ



植物標本

対象 小・中学生

場所 阿南図書館3階 視聴覚室

日程

《作成会》7月15日(日) 9:30～12:00

持参 はさみ・のり・筆記用具

申込締切日 7月12日(木)

《名付け会》8月22日(水) 9:30～15:30

持参 植物標本・付箋・筆記用具

※先着順に名付けを行います。

☎ 教育研究所 (☎ 22 - 3395) へ



カヌー、ヨットを体験しよう!

場所 B&G海洋センター艇庫(大湊町)

期間 7月21日(土)～8月26日(日)の土・日

時間 10:00～16:00

利用料金 カヌー・ヨット1艇:200円

(1時間) ローボート1艇:300円

※那賀町、美波町の方も同額

申込方法 利用希望日の2週間前までに
担当課にお申し込みください。

※最少人数:5人

☎ スポーツ振興課 (☎ 22 - 3394) へ



親と子の水泳教室(募集60組)

対象 市内在住で、泳げない子または、
10m程度泳げる子とその親

日時 7月27日(金) 9:30～11:30

28日(土)、29日(日) 10:00～11:00

8月3日(金) 10:00～11:30

4日(土)、5日(日) 10:00～11:30

場所 スポーツ総合センター温水プール

申込期間 7月5日(木)～18日(水)の平日
9:00～17:00

参加費 無料(※毎回、入泳料が必要)
大人500円、子ども300円

☎ スポーツ振興課 (☎ 22 - 3394) へ



プールをご利用ください

開放時間 13:00～16:00

料金 小・中学生200円、高校生～300円

※団体等での利用は事前連絡が必要

◆那賀川 B&G 海洋センター

期間 7月21日(土)～8月26日(日)の土・日

◆阿南市 B&G 海洋センター(阿南中学校横)

期間 7月21日(土)～8月19日(日)

休館日 毎週月曜日および8月14日(火)
～16日(木)

※乳幼児プールはありません。

◆温水プールの一般開放時間の変更

7月27日(金)、8月3日(金)、4日(土)、5日(日)
は12:00～21:00に、7月28日(土)、29日(日)は11:00～21:00に変更します。

☎ スポーツ振興課 (☎ 22 - 3394) へ

7月の相談

☐ 開催日 ㊟ 時間 ㊟ 場所 ㊟ 問い合わせ先

法律相談（要予約） 5日(木)

㊟ 13:30～16:30 ㊟ 市役所1階 市民相談室
 ㊟ 市民生活課 ☎ 22-1116
 ※8月の予約は7月2日(月)から受付。

行政相談 10日(火)・24日(火)

㊟ 9:30～11:30 ㊟ 市役所1階 市民相談室
 ㊟ 市民生活課 ☎ 22-1116

登記相談 27日(金)

㊟ 14:00～16:00 ㊟ ひまわり会館1階
 ㊟ 市民生活課 ☎ 22-1116

消費生活相談 平日開館

㊟ 9:30～16:30 ㊟ 消費生活センター
 ㊟ 消費生活センター ☎ 24-3251

特設人権相談 4日(水)

㊟ 13:30～16:00 ㊟ 橘公民館・福井公民館
 ㊟ 人権・男女参画課 ☎ 22-3094

人権相談 20日(金)

㊟ 13:30～16:00 ㊟ ひまわり会館1階
 ㊟ 人権・男女参画課 ☎ 22-3094

女性の生き方なんでも相談（要予約）

☐ 3・10・17・24・31日 ㊟ 13:00～17:00
 ☐ 13・27日 ㊟ 13:00～16:00
 ㊟ 市民会館2階 相談室
 ㊟ 男女共同参画室分室 ☎ 22-0361

年金相談（要予約） 5日(木)

㊟ 9:00～15:30 ㊟ 市商工業振興センター
 ㊟ 徳島南年金事務所 ☎ 088-652-1511
 ※8月の相談日はありません。相談は1カ月前から電話による完全予約制となっています。

健康相談 6日(金)

㊟ 10:00～11:00 ㊟ ひまわり会館1階
 ㊟ 保健センター ☎ 22-1590

栄養相談（要予約） 19日(木)

㊟ 10:00～11:00 ㊟ ひまわり会館1階
 ㊟ 保健センター ☎ 22-1590

子育て家庭教育来所相談 8日(日)

㊟ 9:00～12:00 ㊟ 富岡公民館2階
 ㊟ 教育委員会生涯学習課 ☎ 22-3391

子育て家庭教育電話相談窓口

☐ 月曜日～金曜日（祝日除く） ㊟ 9:00～12:00
 ㊟ 子育て家庭教育支援チーム ☎ 42-3885

心配ごと相談 2日(月)・9日(月)・23日(月)・30日(月)

㊟ 10:00～15:00 ㊟ 市民会館内社会福祉協議会
 ㊟ 社会福祉協議会 ☎ 23-7288

7月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、市内の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00～17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
1日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
8日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
15日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
16日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
22日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎ 22-1313
29日	是松医院	津乃峰町	☎ 27-0316

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会（☎ 22-1313）までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00～23:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会（☎ 22-1313）までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。（事前の電話連絡は不要です。）

7月の市税

～市税の納付は口座振替が安全で便利です～

■固定資産税（第2期）

■国民健康保険税（第2期）

納期限は、7月31日(火)です。納め忘れのないようにしましょう。

●市税の口座振替済通知書の送付について

市県民税（全期）の口座振替済通知書は7月中旬に郵送します。

市税日曜相談窓口（市役所1階納税課）
7月29日(日) 8:30～17:00

問い合わせは 納税課（☎ 22-1792）へ

スポーツ施設の7月の休館日

サンアリーナ	2・9・17・23・30日
那賀川スポーツセンター	4・11・18・25日
羽ノ浦総合国民体育館	2・9・17・23・30日
羽ノ浦健康スポーツランド	2・9・17・23・30日

人口と世帯数

人口 77,205人(−46) 世帯数 29,733世帯(+3)
 (男) 37,285人(−16) ●平成24年5月末日現在
 (女) 39,920人(−30) カッコ内は前月対比

編集室の窓

以前、徳島マラソンに挑戦する友人にこう尋ねることがある。「なぜ、お金を払ってまで走るのか」と。こう返ってきた。「走った者にしか味わえない達成感や感動が得られるからだ」。手段はともあれ、未知の自分力を探求し、鼓舞する姿勢に素朴な人間美を感じた。「美」と「感動」といえば今回の金環日食。500人を超す観衆と味わった感動は、今も余韻が残るほどだった。この日を楽しみにしてきた山崎くんはこんな夢を口にした。「将来、あの月に住むことができる日が来るかも」。そこから望む地球の美しさはいかばかりか。もし実現するなら、私も月に行って未知の感動に迫ってみたいと思う。ただ、その費用は徳島マラソンの比ではないが…。(山田)



問い合わせは 長生公民館
(☎2315515)へ



実盛さんの虫おくり
7月25日(水) 午後6時～



夕風の涼味うれしい夏の盛り、長生町上荒井の桑野川堤防では、毎年、稲の害虫を追い払って豊作を祈る伝統行事「実盛さんの虫おくり」が行われる。囃子を先頭にたいまつ行列が「実盛さんのお通りじゃー」と大声で叫びながら練り歩く。夕闇に揺らめく炎は、長生地域の夏の風物詩になっている。

「虫おくり」の歴史は平安末期までさかのぼる。平家の武将・斎藤実盛にまつわる農村伝説にちなんだ行事として各地に広まった。かつて、桑野川流域でも7月の土用の入りに新野町川又から十五夜かけて川下の地域へと火が送られていた。そんな農村文化を今に伝え、地域ににぎわいを創出しようと、平成15年夏、長生公民館が中心となって半世紀ぶりに復活させた。

それから10年。「実盛さんの虫おくり」は三代目が集う夏のイベントとして定着した。趣向を凝らしたゲームは子どもたちにも人気だ。大人も負けじと、昔ながらの衣装で雰囲気盛り上げる。

農薬の無かった時代の害虫防除の知恵「虫おくり」。収穫の豊かさを願う行事は、世代を超えて受け継がれるうちに、いつしか人々の心の豊かさを深める行事へとその役割を変えている。

